

平成29年度第1回 木曾悠久の森管理委員会

議事次第

日時：平成29年6月14日 13:30～15:30

場所：中津川文化会館「多目的研修室」

1 開 会

2 議 事

(1) 特殊用材の需要・要望への対応について（案）

(2) 各専門部会の検討状況について

(3) 平成29年度における各種事業予定

(4) その他

3 閉 会

<配付資料>

資料1-1 特殊用材の需要・要望への対応について（案）

資料1-2 国民的伝統行事または歴史的文化的建造物の修復に係る特殊用材の
需要・要望に対する対応手順（案）

資料1-3 国民的な伝統行事について（案）

資料2-1 植生管理専門部会の検討状況について（報告）

資料2-2 木曾生物群集保護林復元計画（報告）

資料 3 森林資源利用専門部会の検討状況について（報告）

資料 4 森林総合利用・地域振興専門部会の検討状況について（報告）

資料 5 平成29年度における各種事業予定（報告）

資料 6 平成29年度スケジュール（案）

参考1 木曾悠久の森パンフレット

参考2 第2回「木曾悠久の森」写真コンテスト

参考3 木曾悠久の森管理委員会運営要領

特殊用材の需要・要望への対応について（案）

木曾悠久の森基本計画 1 - (3) - ⑤

⑤ 特殊用材の需要・要望があった場合の対応

国民的な伝統行事や国宝・重要文化財等歴史的・文化的建造物の修復等に必要とされる、一般市場で流通することが希な特殊な規格の木材（以下「特殊用材」という。）の需要・要望があった場合は、その内容と供給の適否について検討し、供給を行うこととなった場合はその方法等について検討を行うこととする。

平成28年11月16日の木曾悠久の森管理委員会森林資源利用部会で検討し、その後メールにて議論をしたところ、次のとおり了承された。

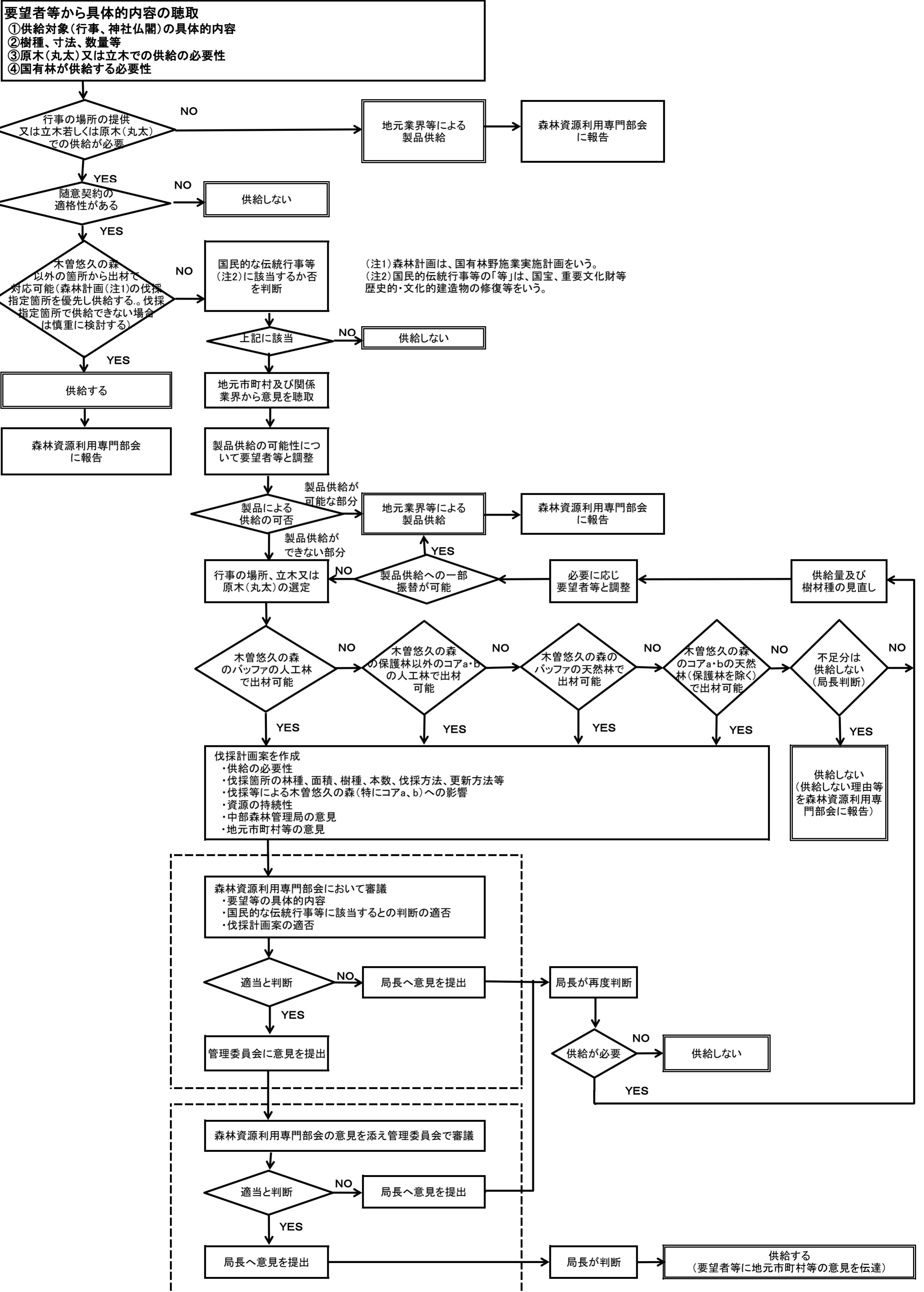
特殊用材の需要・要望があった場合には、

- ・その全部又は一部を供給することの可否
- ・随意契約の適格性
- ・国民的な伝統行事への該当の是非
- ・国宝・重要文化財等歴史的・文化的建造物の修復への該当の是非
- ・木曾ヒノキ等の資源の持続性

等を勘案し検討するものとし、その具体的手順については、資料1-2によるものとする。

なお、「国民的な伝統行事」の考え方については、資料1-3のとおりとする。

国民的伝統行事又は歴史的文化的建造物の修復に係る特殊用材の需要・要望に対する対応手順（案）



国民的な伝統行事について（案）

1 伊勢神宮式年遷宮関係

（1）遷宮の行事

① 御杣始祭（みそまはじめさい）

御用材（御樋代木）を木曾（裏木曾）御杣山で正式に伐り始める行事。
平成37年開催見込み。

② 御船代祭（みふなしろさい）

御樋代木をお納めする「御船代」の御用材を伐採する行事。
平成37年開催見込み。

③ 仮御樋代木伐採式（かりみひしろぎばっさいしき）

遷御のとき、ご神体をお納めする御器^{おんうつわ}、仮御樋代木の御用材を伐採するにあたり、木の本に坐す神^こをお祭りし、忌斧^{いみおの}を入れる行事。

平成38年開催見込み。

（2）関連行事

○ 斧入式（おのいれしき）

遷宮の公式行事ではないが、次回遷宮御用材の最初の伐採に当たり、杣人たちの伝統的信仰に基づき、伊勢神宮の神職と木曾（裏木曾）の杣人によって奉仕される行事。

主催者は神宮司庁（伊勢神宮）で、平成29年に木曾（上松町）及び裏木曾（中津川市）において開催予定。

2 「国民的な伝統行事」の判断

現時点では、上記の行事以外は想定していないが、要望があった際に、行事の具体的内容を調査し、本専門部会において「国民的な伝統行事」に該当するか否か判断するものとする。

植生管理専門部会の検討状況について

1 平成28年度第1回植生管理専門部会

- (1) 日 時 平成28年7月12日(火) 12:30~13:50
(2) 場 所 林野庁中部森林管理局 大会議室
(3) 出席委員 岡野哲郎、正木隆、山本博一、横山隆一 (委員6名中4名出席)
山本進一(オブザーバー参加)
(4) 検討項目

- ① 人工林の天然林化について
・温帯性針葉樹林での間伐方法としての列状間伐について
・復元を目的とし施業体系フロー図を作成について
・保安林制度と人工林の天然林化について
② その他
・赤沢自然休養林内のウルシ沢地区の伐根について

2 平成28年度第2回植生管理専門部会兼第1回木曾生物群集保護林復元部会

- (1) 日 時 平成28年10月18日(火) 13:20~15:30
(2) 場 所 林野庁中部森林管理局 大会議室
(3) 出席委員 岡野哲郎、大住克博、正木隆、横山隆一(委員6名中4名出席)
(4) 検討事項

- ① 人工林の天然林化について
・「木曾悠久の森」エリア内のコアaとコアbでの間伐の考え方について
・天然林化のための間伐を計画する施業地の優先順位について
② 木曾生物群集保護林復元計画(たたき台)について
・モニタリングの方法について
・ヒノキ林施業にあたり途中での目標林型の設定について
・カラマツ林の復元について
・復元計画書の記述振りについて

3 平成28年度第3回植生管理専門部会兼第2回木曾生物群集保護林復元部会

- (1) 日 時 平成29年3月1日(水) 13:20~15:30
(2) 場 所 林野庁中部森林管理局 大会議室
(3) 出席委員 岡野哲郎、大住克博、正木隆、横山隆一(委員6名中4名出席)
山本進一(オブザーバー参加)

- (4) 検討事項
① 木曾生物群集保護林における復元計画(案)について
・「目標とする林型」の記述振りについて
・カラマツ人工林の更新に関する記述振りについて
・列状間伐の実施時期や実施場所について
・モニタリング調査について
② その他
・試験地の取扱について
・「木曾悠久の森」取組の外部発信について

平成28年度 第1回木曾生物群集保護林復元部会の概要

開催日及び場所	平成28年10月18日(火) 13:20~15:30 林野庁中部森林管理局 大会議室
出席委員	岡野哲郎(信州大学農学部 教授) 部会長 大住克博(鳥取大学農学部付属 フィールドサイエンスセンター 教授) 正木隆(国立研究開発法人 森林総合研究所 森林植生研究領域 領域長) 横山隆一(公益財団法人 日本自然保護協会 参事) 委員6名中4名出席 五十音別 敬称略
議 題	1 人工林の天然林化について 2 木曾生物群集保護林復元計画について 3 その他
概 要	<p>○ 委員からの主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐方法は、目標とする林型によって変わってくる。一律の間伐ではなく、目標を定めて考えるべき。 ・間伐は森林を育てるために行うから目標林型は必要。林齢50年生以上は列状間伐を避けた方がよい。 ・「木曾悠久の森」のコアaとコアbでは、間伐の考え方を変えた方がよい。例えば、コアaでは、天然林からの種子で早急に更新を図る。コアbでは、対象面積が大きいことから当面人工林としての施業を行う。 ・間伐により天然更新が促進されるとは限らないことから、高齢の人工林を育てながら次の世代をどうするか考えたい。 ・天然林化のための間伐を計画する施業地の優先順位はどのように定めているのか。コアaではより早く天然林化を図るため優先して間伐を行うべきことと、林齢のみによる機械的な選定でなく復元に向けて必要な施業という観点から対象地決めが必要。一林分状況を踏まえ、必要な箇所の間伐を行おうと考えている。なお、コアbのヒノキ林では、天然ヒノキの代替材を生産することも意図している。 ・モニタリングの方法は、機械的ではなく、どのような施業を意図して行ったのかわかるようにし、意図したとおりに応答しているかどうかを評価できるものにした方がよい。その場合、調査間隔は5年より3年程度で見ることがよいものもあるのではないかと。 →長期にわたり継続できるモニタリングを検討したい。 ・モニタリングは、林床を対象とするのではなく、上木を対象として行ってみたい。人工林として施業していくなかで復元を図るのであれば、上木も測る必要がある。 ・モニタリングは、長期にわたり継続できる箇所を最小限でもいいから設定し、必要に応じて短期的なものを付け加えた方が現実的だ。更新時に過去の履歴が大事だ。 ・間伐では更新が難しいことから、更新にこだわるモニタリングではなくてもよい。 ・カラマツ林では、広葉樹の天然更新状況をモニタリングする必要がある。地上レーダ計測も有用だ。 ・保安林の指定施業要件に関わる地位級については、現在の樹高に基づいて見直すべきではないか。 ・木曾生物群集保護林復元計画の記載項目はどのように決められているのか。記載内容は具体的である必要がある。 →林野庁の長官通知に定められている。 ・ヒノキ林について200年先の目標林型が示されているが、途中の50年、100年などの目標林型を定めないと具体的な施業方法が定められない。 ・当面は、普通の人工林施業を行えばよい。どのように広葉樹が混交してくるかによって、途中で行うべき施業方法が分かれてくるだろう。 ・人工林は、70~80年生で成熟段階になり、100~120年生で下層に広葉樹が侵入してくるので、その時点で次の目標を定めたらよい。 ・カラマツ林をどのように復元させていくかが重要だ。 ・苗場山のブナ林では更新したブナがササに負けたことがあるので、更新完了調査方法は慎重に検討すべき。 ・更新完了判定は、抜き伐りが終わる前に行う方法も考えられる。 ・抜き伐りを繰り返したら立木がなくなる。ある程度進んだ段階で更新を促す作業を繰り返し、その後に最終の主伐を行えばよい。 ・モニタリングの成果を分析すれば、適正な抜き伐り回数がわかるのではないかと。 ・復元計画書には、自然の力と偶発的な要素の活用を重要視し、植物群落の進む方向を見ながら人為のかけ方の見直しを行う姿勢を書き込んでもらいたい。また、対象は狭い意味の森林・高木のみならず、温帯性針葉樹林を中心として成立する生物群集の保護・復元を図ることが目的であることを明確に記述されたい。

※本会議は、平成28年度第2回木曾悠久の森管理委員会植生管理専門部会を兼ね開催された。

平成28年度 第2回木曾生物群集保護林復元部会の概要

開催日及び場所	平成29年3月1日(水) 13:20~15:30 林野庁中部森林管理局 大会議室
出席委員	大住克博(鳥取大学農学部附属 フィールドサイエンスセンター 教授) 岡野哲郎(信州大学農学部 教授) 部会長 正木隆(国立研究開発法人 森林総合研究所 森林植生研究領域 領域長) 横山隆一(公益財団法人 日本自然保護協会 参事) 山本進一(岡山大学 理事・副学長) オブザーバー 委員7名中5名出席 五十音別 敬称略
議題	1 木曾生物群集保護林における復元計画(案)について 2 その他
概要	<p>○ 委員からの主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標林型の「地形等によっては部分的に多様な樹種が大部分を占める森林」とは、どのくらいの規模感(微地形、小班単位など)を考えているのか。 ・温帯性針葉樹が広葉樹と混交している森林と多様な樹種が大部分を占める森林を「その他の森林」の2区分としたらどうか。また、「数百年後には」の記述は不要ではないか。 ・目標林型として、樹高50mのヒノキ上木と、樹高25mの広葉樹が下層にある森林も想定されうる。 ・誰も見たことがない森林へ復元しようとしているので、順応的に対応していくしかない。 →「目標とする林型」の記述振りは、座長と相談の後、メールにて各委員の意見を聴き整理したい。 ・復元の取組を高標高地域から始めるなど、戦略的にエリア分けをして取組をするとよい。 →当面は間伐等の通常の森林施業が必要な箇所から実施せざるをえず、エリア分けをして実施することは難しい。 ・「カラマツ人工林の更新は、より慎重な取扱いを検討する」との記述では、何をするのが分からない。 ・説明調に記述できないのか。 →カラマツ人工林の取扱いについて検討すべきことが多いことから、このような記述振りとしていた。わかり易い記述振りについて、座長と相談の後、メールにて各委員の意見を聴き整理したい。 ・天然更新がうまくできないことも想定し、人工林を残して擬似的な天然林とすることでもよいのではないか。 →天然更新が完了しなければ、全ての植栽木の伐採は行わない考えである。 ・列状間伐は、若齢林分ではよいが、高齢林分には適していないと考える。列状間伐の実施時期や実施場所を慎重に考えてもらいたい。 ・超長伐期施業における間伐方法を検討していく必要がある。 ・モニタリング調査は、現地に応じて柔軟に実施してもらいたい。 ・モニタリング調査に当たって地上レーザ計測は有効であり、ぜひ活用されたい。 ・国民に向けてファンディングをしていくことを考えてもらいたい。 ・試験地の取扱については、各委員とともに現地検討のうえ、試験地としてどのように活用していくのか検討していきたい。 ・長野県飯田市にある遠山埋没林は、温帯性針葉樹林の姿を知る手がかりとなるので、現地検討会の視察箇所として検討されたい。 ・メールでの意見交換等に当たっては、委員全員が意見交換等の様子を共有できる方法で行ってもらいたい。 ・「木曾悠久の森」の取組について、外部発信を強化してもらいたい ・専門家向けに「木曾悠久の森」の核心地域の見学会を行ってもらいたい。 ・「木曾悠久の森」内での作業について、例えば市民団体と共催して、一般国民とともに実施することを検討してもらいたい。 →写真コンテスト、ワークショップの実施、英語版パンフレットの作成などについて検討したい。

※本会議は、平成28年度第3回木曾悠久の森管理委員会植生管理専門部会を兼ね開催された。

木曾生物群集保護林復元計画

平成 2 9 年 4 月

林野庁中部森林管理局

木曽生物群集保護林における復元計画

平成29年4月1日策定

1 復元の意義、目的

天然のヒノキ、サワラ等を交える木曽地方の森林は、良質の木材産地として古くから歴史的・文化的建造物の維持や地場産業の継承・振興に大きな役割を果たしてきた。しかしながら、そのヒノキ、サワラ等を構成樹種とする温帯性針葉樹林は減少し、現在では、まとめて自然度の高い状態にある木曽地方の森林は世界的にも希少で貴重な存在となっている。

木曽生物群集保護林においては、このような地域固有の生物群集を有する森林とともに、その間に存在する人工林等も包含させて区域に設定し、より広大なまとまりと連続性をもった温帯性針葉樹林を中心とした生物群集へ誘導することを目的とした復元の取組を行うこととする。

2 対象森林の現況と目標林型

(1) 対象森林の現況

復元の取組を行う対象森林は、木曽生物群集保護林(10,392ha)の区域面積の51%を占めるヒノキ、カラマツ等の1齢級~24齢級の人工林(5,193ha)と、1%を占める無立木地(114ha)である。

なお、自然災害等により自立的復元力が脆弱となった森林が生じた場合は、その森林も対象にできることとする。

(2) 目標とする林型

人工林等から木曽地方に現存する温帯性針葉樹林への復元を目指すものであるが、元々の森林生態系の姿が科学的に明確になっていない。

このため、胸高直径が1mを超える天然のヒノキ大径木を主体とし、これに他の温帯性針葉樹と広葉樹が混交している森林、又は温帯性針葉樹を含む多様な樹種で構成される森林が数百年後には成立していることを目標とする。

3 復元対象区域

別紙1「復元対象区域の林小班一覧表」及び別紙2「復元対象区域図」のとおり。

4 取組方針と復元手法

(1) 取組方針

復元の取組を行う主な対象は、現況が人工林である森林とし、森林のもつ公益的機能に支障が生じないように、除伐、間伐等の保育を適切に行うとともに、抜き伐りを繰り返して林床の天然稚幼樹の発生・生長を促すなど、自然の推移を踏まえた超長期にわたる育成複層林施業等の実施を通じて、目標とする天然のヒノキ

大径木を主体とした林型等へ誘導する。

この際、森林施業方法等は、新たな知見、モニタリング調査の結果を踏まえ、継続的な見直しに努める。

(2) 森林施業方法

復元のための森林施業は、別紙3「施業体系図」を基本としつつ、自然の推移を踏まえた上で実施する。その際、次のことに留意する。

- ・間伐に当たっては、混交している広葉樹を保残するとともに、林地保全、景観、風雪害等に配慮することとして、定性間伐と列状間伐を適切に選択する。
- ・植栽木を全て伐採する時期は、原則として天然更新の完了を確認した後とする。
- ・ヒノキ人工林とサワラ人工林については、天然木曽ヒノキ材等への代替可能性を勘案のうえ、植栽木を全て伐採する時期は200年生以上とし、画一的に取り扱わない。
- ・温帯性針葉樹林の構成樹種でないカラマツ人工林の更新に当たっては、林況や地況、抜き伐りの方法や時期、天然稚幼樹の発生・生長やその樹種構成等について検討し、施業方法を選定する。また、施業の実施結果を検証し、施業方法を見直す。

(3) モニタリング調査

天然稚幼樹の発生・生長の推移、上木の生育状況等を把握し、林分状況に応じた適切な森林施業等を実施するため、別紙4「モニタリング調査内容」によりモニタリング調査を行う。

5 実行管理体制

中部森林管理局保護林管理委員会の下に設置された木曽生物群集保護林復元部会の意見を踏まえ、中部森林管理局において復元の取組を実行管理する。その際、大学、研究機関、地域住民等との連携に努める。

6 その他

本計画については、新たな知見、モニタリング調査の成果等を踏まえ、必要な見直しを継続的に行っていく。

復元対象区域の林小班一覧表

別紙1

平成28年4月1日現在

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保存地区	木曾	王滝	2148 ろ	ヒノキ	39	2.33	2.28	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2149 ろ	ヒノキ	12	1.12	1.05	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2150 ろ	ヒノキ	39	0.17	0.17	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2150 は	ヒノキ	25	1.69	1.69	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2152 ろ	ヒノキ	39	3.55	3.55	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2152 は	ヒノキ	39	0.25	0.22	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2153 ろ	ヒノキ	40	4.39	4.13	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2153 は	ヒノキ	39	1.84	1.71	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2153 に	ヒノキ	39	0.25	0.22	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2153 ほ	ヒノキ	39	0.37	0.33	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2153 へ	ヒノキ	12	2.63	2.63	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2154 ろ	ヒノキ	40	8.96	8.96	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2154 に	カラマツ	41	2.58	2.58	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2168 い	カラマツ	47	14.16	14.14	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2169 は	カラマツ	48	1.34	1.34	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2171 ろ	カラマツ	49	8.52	8.48	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2171 に	カラマツ	48	1.69	1.69	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2171 ほ	カラマツ	51	4.33	4.33	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2172 い	カラマツ	52	10.63	10.55	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2172 に	カラマツ	51	3.38	3.38	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2173 ろ	カラマツ	48	1.60	1.59	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2174 ろ	カラマツ	50	7.95	7.77	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2174 は	カラマツ	50	1.30	1.30	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2175 ろ	カラマツ	50	3.53	3.49	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2182 ろ	カラマツ	59	2.49	2.46	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2182 に	その他針葉樹	59	1.32	1.28	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2182 へ	その他針葉樹	59	0.69	0.68	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2183 ろ	その他針葉樹	59	0.90	0.88	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2183 に	その他針葉樹	59	0.93	0.91	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2183 へ	その他針葉樹	59	0.88	0.87	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2183 ち	その他針葉樹	59	1.25	1.24	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2183 り	その他針葉樹	59	1.44	1.44	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2183 ぬ	その他針葉樹	59	1.37	1.35	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2184 ろ	その他針葉樹	59	1.08	1.08	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2184 は	その他針葉樹	59	0.98	0.98	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2184 に	その他針葉樹	59	1.08	1.07	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2184 へ	その他針葉樹	59	0.64	0.62	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2184 と	その他針葉樹	59	1.47	1.45	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2184 り	その他針葉樹	59	1.00	0.99	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2184 る	カラマツ	59	0.90	0.87	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2184 か	ヒノキ	12	3.08	3.08	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2185 ろ	カラマツ	60	1.54	1.53	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2185 は	その他針葉樹	60	1.42	1.42	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2185 に	その他針葉樹	60	1.29	1.29	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2185 ほ	その他針葉樹	60	0.44	0.43	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2185 へ	その他針葉樹	60	1.68	1.67	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2185 ち	ヒノキ	12	1.65	1.65	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2186 ろ	その他針葉樹	60	2.43	2.41	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2186 ほ	その他針葉樹	60	0.83	0.82	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2186 へ	その他針葉樹	60	0.83	0.83	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2186 ち	カラマツ	60	1.35	1.34	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2186 り	カラマツ	60	2.05	2.04	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2186 る	カラマツ	61	0.94	0.92	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2186 わ	ヒノキ	12	0.52	0.52	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 ろ	カラマツ	61	0.95	0.92	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 に	カラマツ	61	0.55	0.55	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 ほ	その他針葉樹	60	1.07	1.07	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 へ	その他針葉樹	60	0.43	0.43	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 と	その他針葉樹	60	1.07	1.06	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 ち	カラマツ	60	0.97	0.97	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 り	カラマツ	60	0.67	0.67	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 ぬ	カラマツ	60	0.57	0.57	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 る	その他針葉樹	60	0.40	0.40	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保存地区	木曾	王滝	2187 わ	カラマツ	60	0.55	0.54	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2188 へ	その他針葉樹	58	2.63	2.60	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2189 に	その他針葉樹	59	1.49	1.46	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2189 ほ	その他針葉樹	58	2.23	2.19	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2189 へ	その他針葉樹	58	1.29	1.29	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2193 へ	カラマツ	58	2.85	2.84	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2194 ろ	その他針葉樹	60	0.47	0.45	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2194 は	その他針葉樹	60	0.60	0.59	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2194 に	カラマツ	60	0.50	0.48	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2194 ほ	カラマツ	60	0.52	0.50	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2194 へ	ヒノキ	60	0.82	0.79	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2194 と	カラマツ	58	0.42	0.38	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2194 ち	ヒノキ	61	0.60	0.57	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2194 り	カラマツ	61	1.50	1.50	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2198 ろ	カラマツ	52	2.07	1.89	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2199 ろ	カラマツ	52	1.12	1.10	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2200 ろ	カラマツ	53	2.09	2.07	
人工林	保存地区	木曾	王滝	2200 は	カラマツ	53	0.92	0.90	
人工林	保存地区	木曾	小川入	103 ろ	ヒノキ	50	2.35	2.35	
人工林	保存地区	木曾	小川入	103 は	カラマツ	50	2.96	2.96	
人工林	保存地区	木曾	小川入	105 ろ	カラマツ	56	0.25	0.25	
人工林	保存地区	木曾	小川入	106 ろ	カラマツ	56	1.09	1.09	
人工林	保存地区	木曾	小川入	125 は	ヒノキ	38	3.05	3.05	
人工林	保存地区	木曾	小川入	125 に	ヒノキ	40	4.20	4.20	
人工林	保存地区	木曾	小川入	125 ほ	ヒノキ	27	1.82	1.82	
人工林	保存地区	木曾	小川入	126 に	ヒノキ	12	2.01	2.01	
人工林	保存地区	木曾	小川入	126 ほ	ヒノキ	40	2.58	2.58	
人工林	保存地区	木曾	小川入	126 へ	ヒノキ	28	1.17	1.17	
人工林	保存地区	木曾	小川入	126 ち	ヒノキ	21	1.10	1.10	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1111 ろ	ヒノキ	59	0.96	0.90	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1133 ろ	ヒノキ	41	1.76	1.76	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1133 に	ヒノキ	28	0.50	0.50	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1137 ろ	ヒノキ	70	3.55	3.20	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1163 に	ヒノキ	41	1.01	0.94	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1163 ほ	ヒノキ	28	5.82	5.53	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1163 と	ヒノキ	38	2.04	1.85	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1163 ち	ヒノキ	38	2.57	2.29	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1163 り	ヒノキ	28	3.60	3.44	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1163 む	ヒノキ	27	1.28	1.28	
人工林	保存地区	南木曾	阿寺	1164 ろ	ヒノキ	38	1.20	1.12	
人工林	小計						203.25	199.87	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2117 い	ヒノキ	85	38.16	37.39	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2117 ろ	カラマツ	58	4.70	4.53	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 い	ヒノキ	32	2.25	2.25	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 ろ	ヒノキ	66	5.15	5.15	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 ほ	ヒノキ	37	5.09	4.92	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 へ	カラマツ	50	2.12	2.12	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 と	ヒノキ	9	1.30	1.15	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 ち	ヒノキ	66	2.03	2.00	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 り	ヒノキ	32	4.08	4.08	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 む	ヒノキ	18	4.52	4.35	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 る	ヒノキ	31	4.33	4.16	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2118 よ	ヒノキ	32	4.13	4.11	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2119 ろ	サワラ	69	1.62	1.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2119 は	ヒノキ	24	2.78	2.78	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2119 ほ	ヒノキ	8	1.48	0.90	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2119 へ	ヒノキ	18		0.53	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2119 と	ヒノキ	32	6.56	6.48	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2119 り	ヒノキ	43	10.15	10.15	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2119 り	ヒノキ	28	3.89	3.89	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2120 い	ヒノキ	45	20.79	20.66	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2120 は	ヒノキ	68	0.87	0.87	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2120 に	カラマツ	56	1.52	1.52	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2120 ほ	カラマツ	50	0.57	0.57	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2120 へ	カラマツ	50	0.55	0.55	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 い	サワラ	68	3.95	3.25	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 ろ	カラマツ	56	5.46	5.29	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 は	ヒノキ	35	3.35	3.26	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 に	カラマツ	56	1.16	1.04	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 ほ	カラマツ	61	0.59	0.59	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 へ	カラマツ	56	1.87	1.87	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 と	カラマツ	56	2.07	1.87	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 ち	ヒノキ	59	0.72	0.72	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 ぬ	ヒノキ	17	1.85	1.82	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2121 る	ヒノキ	14	1.20	1.20	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2122 い	カラマツ	54	4.03	4.03	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2122 ろ	ヒノキ	35	3.26	3.26	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2122 は	カラマツ	55	9.20	9.20	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2122 に	ヒノキ	18	3.53	3.53	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2122 へ	カラマツ	54	1.91	1.72	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2122 と	カラマツ	56	1.53	1.50	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2122 ち	カラマツ	56	1.50	1.50	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2122 り	ヒノキ	17	5.11	5.07	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2123 ろ	カラマツ	53	2.36	2.23	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2123 は	カラマツ	53	1.72	1.72	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2123 に	カラマツ	53	2.56	2.13	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2123 ほ	カラマツ	53	2.24	2.00	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2123 へ	カラマツ	53	2.68	2.20	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2123 と	カラマツ	53	2.06	1.82	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2123 ち	ヒノキ	35	3.98	3.90	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2124 い	ヒノキ	35	5.20	5.15	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2124 ろ	カラマツ	61	2.83	1.50	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2124 ろ	カラマツ	64		1.14	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2124 に	カラマツ	53	5.44	5.44	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2125 い	ヒノキ	86	25.30	24.95	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2126 い	ヒノキ	85	21.33	20.98	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2126 ろ	カラマツ	79	13.04	13.04	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 ろ	ヒノキ	26	3.50	3.30	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 は	ヒノキ	25	3.63	3.53	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 に	ヒノキ	25	1.42	1.42	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 へ	ヒノキ	23	0.74	0.74	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 り	ヒノキ	16	2.94	2.94	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 ぬ	ヒノキ	14	0.38	0.38	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 る	ヒノキ	14	0.34	0.34	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 わ	ヒノキ	14	0.25	0.25	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2127 か	ヒノキ	6	1.39	1.39	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2128 ろ	ヒノキ	25	1.27	1.07	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2128 は	ヒノキ	25	4.18	4.18	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2128 に	ヒノキ	25	4.14	4.14	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2128 ほ	ヒノキ	9	3.50	3.50	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2128 へ	ヒノキ	25	0.34	0.34	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2128 と	ヒノキ	23	1.94	1.94	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2128 ぬ	ヒノキ	16	2.59	1.78	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2128 よ	ヒノキ	14	1.14	1.14	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2129 ろ	ヒノキ	25	4.69	4.69	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2129 は	ヒノキ	23	4.14	4.01	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2129 に	ヒノキ	25	4.50	4.50	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2129 と	ヒノキ	23	1.54	1.54	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2129 ち	ヒノキ	25	0.99	0.99	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2129 り	ヒノキ	23	1.02	1.02	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2129 わ	ヒノキ	18	1.41	1.41	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2129 か	ヒノキ	14	4.47	4.47	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2130 は	ヒノキ	25	4.88	4.88	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2130 に	ヒノキ	25	4.46	4.40	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2130 ほ	ヒノキ	12	4.42	4.42	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2131 ろ	ヒノキ	14	5.33	5.08	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2131 に	カラマツ	43	16.23	16.23	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2132 い	カラマツ	46	17.48	17.22	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2132 ろ	カラマツ	70	1.11	1.08	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2132 は	サワラ	68	1.66	1.60	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2132 に	カラマツ	45	4.80	4.56	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2132 ほ	カラマツ	42	2.83	2.83	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2133 い	カラマツ	47	26.08	25.27	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2134 い	カラマツ	47	25.67	24.32	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2134 ろ	ヒノキ	68	2.54	2.48	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2134 は	ヒノキ	70	0.49	0.41	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2134 に	カラマツ	45	6.21	5.91	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2135 い	ヒノキ	85	23.45	22.29	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2135 ろ	カラマツ	58	17.71	17.03	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2136 ろ	カラマツ	62	0.80	0.79	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2136 は	ヒノキ	61	1.66	1.66	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2136 に	カラマツ	61	0.35	0.35	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2136 ほ	カラマツ	61	1.92	1.82	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2136 と	ヒノキ	35	2.17	2.07	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2136 ち	カラマツ	61	3.75	3.60	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2136 り	ヒノキ	12	5.86	5.64	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2136 わ	ヒノキ	35	4.46	4.41	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2138 は	ヒノキ	18	1.52	1.52	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2138 に	ヒノキ	24	0.52	0.52	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2138 ほ	ヒノキ	12	5.38	4.82	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2139 は	ヒノキ	21	2.59	2.59	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2139 に	ヒノキ	21	0.88	0.88	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2140 ろ	カラマツ	45	24.83	24.03	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2140 に	ヒノキ	19	5.38	5.25	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2141 い	ヒノキ	78	36.06	33.99	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2142 は	ヒノキ	40	4.81	4.78	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2142 ほ	ヒノキ	10	0.90	0.90	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2142 へ	ヒノキ	17	5.21	5.21	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2142 と	ヒノキ	15	5.33	5.33	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2142 ち	ヒノキ	10	3.95	3.73	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2142 り	ヒノキ	9	0.62	0.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2143 は	ヒノキ	39	1.14	1.05	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2143 に	ヒノキ	25	3.88	3.88	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2144 は	ヒノキ	17	4.88	4.88	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2144 に	ヒノキ	17	3.53	3.53	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2155 い	カラマツ	46	5.23	4.88	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2155 ろ	カラマツ	46	0.97	0.70	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2155 は	ヒノキ	41		0.00	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2155 は	ヒノキ	45	6.34	6.29	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2155 に	その他広葉樹	22	2.17	2.10	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2155 ほ	ヒノキ	45	14.25	13.74	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2156 ろ	ヒノキ	41	3.71	2.94	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2156 は	ヒノキ	12	3.82	3.72	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2180 い	ヒノキ	42		0.00	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2180 い	ヒノキ	44	17.05	15.51	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2181 い	ヒノキ	45	0.58	0.44	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2181 ろ	カラマツ	61	1.25	1.17	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2181 は	その他針葉樹	61	0.88	0.79	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2181 に	ヒノキ	61	1.16	1.10	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2181 ほ	ヒノキ	43	6.82	6.58	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2181 へ	カラマツ	61	1.03	1.00	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2181 ち	カラマツ	61	0.99	0.97	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2195 い	ヒノキ	82	36.96	35.79	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2196 に	その他針葉樹	56	1.90	1.90	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2196 ほ	カラマツ	51	4.20	3.71	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2196 へ	その他針葉樹	56	2.40	2.30	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2196 と	カラマツ	51	2.89	2.79	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2197 い	カラマツ	52	0.45	0.45	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2197 に	その他針葉樹	55	2.56	2.54	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2197 ほ	カラマツ	52	2.48	2.47	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2197 ち	その他針葉樹	54	0.48	0.48	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2197 ぬ	カラマツ	51	1.35	1.35	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2197 る	カラマツ	51	4.74	4.60	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2199 に	カラマツ	52	6.65	6.47	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2199 ほ	その他針葉樹	54	0.64	0.63	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2199 へ	その他針葉樹	56	0.45	0.45	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2199 ち	カラマツ	55	0.30	0.29	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2203 ろ	ヒノキ	30	4.90	4.69	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2203 は	ヒノキ	29	6.04	5.43	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2203 へ	ヒノキ	9	3.43	3.18	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2204 ろ	カラマツ	53	1.98	1.96	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2204 は	ヒノキ	29	5.02	4.75	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2204 に	ヒノキ	28	5.22	5.22	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2204 へ	ヒノキ	23	1.88	1.71	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2204 と	ヒノキ	17	3.25	3.05	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2204 ち	ヒノキ	14	1.05	0.80	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2205 に	カラマツ	55	2.31	2.16	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2205 ほ	その他針葉樹	54	1.23	1.23	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2205 と	その他針葉樹	56	1.86	1.68	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2207 い	ヒノキ	78	20.57	19.01	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 い	カラマツ	48	5.52	4.56	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 は	カラマツ	52	2.18	2.18	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 ほ	カラマツ	62	3.69	3.55	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 へ	カラマツ	51	2.05	1.93	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 と	カラマツ	62	0.98	0.89	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 ち	カラマツ	49	5.57	5.28	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 り	カラマツ	52	0.90	0.90	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 ぬ	カラマツ	62	1.52	1.47	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 る	カラマツ	52	0.22	0.22	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2208 わ	ヒノキ	44	1.41	0.66	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 い	カラマツ	47	0.83	0.83	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 ろ	カラマツ	61	2.25	2.25	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 は	ヒノキ	61	1.88	1.78	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 に	サワラ	61	1.06	1.04	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 ほ	カラマツ	61	0.94	0.94	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 と	ヒノキ	44	1.48	1.37	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 り	ヒノキ	44	1.21	1.21	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 わ	ヒノキ	28	2.72	2.72	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 よ	ヒノキ	28	3.43	3.31	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2209 た	ヒノキ	16	3.87	3.45	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2210 い	ヒノキ	82	29.53	28.34	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2211 ろ	ヒノキ	9	4.72	4.72	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2211 は	ヒノキ	30	3.78	3.54	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2211 ほ	ヒノキ	15	3.13	3.13	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2212 は	ヒノキ	12	5.95	5.88	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2213 は	カラマツ	59	0.70	0.70	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2213 に	カラマツ	59	1.62	1.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2213 ほ	ヒノキ	32	5.24	4.64	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2213 と	ヒノキ	30	4.19	4.19	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2213 り	ヒノキ	24	3.94	3.94	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2213 ぬ	ヒノキ	9	3.49	3.49	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2214 い	ヒノキ	86	9.73	9.58	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2214 ろ	ヒノキ	86	6.12	5.41	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2214 は	ヒノキ	86	2.10	2.07	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2215 い	ヒノキ	92	26.19	24.19	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2215 ろ	ヒノキ	92	1.31	1.31	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2216 い	ヒノキ	70	6.76	6.31	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2216 に	ヒノキ	67	0.49	0.48	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2216 へ	ヒノキ	12	3.40	3.40	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 ろ	カラマツ	67	0.78	0.77	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 は	カラマツ	56	0.62	0.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 に	ヒノキ	19	3.69	3.48	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 ほ	ヒノキ	67	2.55	2.47	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 と	ヒノキ	32	3.55	3.17	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 り	ヒノキ	24	2.34	2.00	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 ぬ	ヒノキ	33	4.37	4.37	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 る	ヒノキ	31	4.22	4.03	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2217 わ	ヒノキ	31	1.63	1.63	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 は	ヒノキ	66	2.31	2.25	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 に	カラマツ	56	0.30	0.30	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 ほ	カラマツ	56	0.50	0.47	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 へ	ヒノキ	66	2.09	1.92	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 ち	ヒノキ	32	3.35	3.35	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 ぬ	ヒノキ	33	1.78	1.78	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 わ	ヒノキ	31		0.00	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 わ	ヒノキ	32	4.36	4.15	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 た	ヒノキ	24	2.14	2.14	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 れ	ヒノキ	24	1.97	1.97	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2218 そ	ヒノキ	24	4.29	3.80	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2219 い	ヒノキ	83	17.98	17.26	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2219 ろ	ヒノキ	83	0.13	0.13	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2220 い	カラマツ	58	3.55	3.55	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2220 ろ	ヒノキ	24	2.61	2.42	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2220 は	カラマツ	58	3.00	2.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2220 と	ヒノキ	24	1.00	0.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2220 ち	カラマツ	58	0.69	0.69	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2221 ほ	ヒノキ	33	3.49	3.34	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 に	カラマツ	58	0.99	0.90	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 ほ	カラマツ	58	1.87	1.76	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 へ	ヒノキ	34	1.93	1.72	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 と	カラマツ	59	2.38	2.36	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 ち	ヒノキ	34	1.45	1.44	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 り	カラマツ	59	2.58	2.53	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 る	ヒノキ	12	0.33	0.32	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 わ	ヒノキ	33	2.00	1.95	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 か	ヒノキ	12	1.85	1.82	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 よ	ヒノキ	34	3.27	3.02	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 た	ヒノキ	12	2.18	2.14	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2222 そ	ヒノキ	12	2.41	2.41	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 い	ヒノキ	34	3.99	3.86	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 ろ	カラマツ	61	0.71	0.70	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 は	カラマツ	61	1.24	1.23	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 に	ヒノキ	12	0.63	0.60	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 ほ	カラマツ	59	1.40	1.38	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 へ	カラマツ	59	0.83	0.82	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 と	カラマツ	59	2.03	1.91	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 ぬ	カラマツ	59	0.70	0.49	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 る	その他針葉樹	59	0.37	0.33	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 わ	その他針葉樹	59	0.69	0.69	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 か	ヒノキ	34	1.16	1.11	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 よ	ヒノキ	9	1.38	1.18	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 た	ヒノキ	12	3.35	3.35	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 つ	ヒノキ	12	0.33	0.33	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2223 ね	ヒノキ	12	2.79	2.79	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 ろ	カラマツ	59	1.21	1.19	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 は	カラマツ	59	0.99	0.92	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 に	カラマツ	59	1.14	0.97	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 ほ	カラマツ	59	0.52	0.42	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 へ	カラマツ	59	1.07	1.02	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 と	カラマツ	59	0.74	0.72	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 ち	その他針葉樹	59	4.43	4.36	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 り	ヒノキ	31	2.21	1.98	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 ぬ	カラマツ	59	0.32	0.26	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 る	ヒノキ	13	3.46	3.36	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 わ	ヒノキ	12	1.98	1.57	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 か	ヒノキ	31	1.70	1.61	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 か01	ヒノキ	9	1.40	1.40	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2224 よ	ヒノキ	22	4.26	4.11	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 い	ヒノキ	12	1.07	0.90	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 ろ	ヒノキ	59	1.31	1.14	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 は	ヒノキ	62	1.39	0.98	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 に	ヒノキ	62	1.98	1.94	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 へ	ヒノキ	62	6.36	6.36	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 り	ヒノキ	8	3.77	2.48	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 り	ヒノキ	35		1.22	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 ぬ	ヒノキ	34	1.72	1.63	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 る	ヒノキ	8	0.25	0.16	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 る	ヒノキ	35		0.09	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 わ	ヒノキ	13	3.56	3.56	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 よ	ヒノキ	14	3.13	3.08	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 た	ヒノキ	13	0.59	0.59	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2225 れ	ヒノキ	12	1.22	1.16	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 ろ	ヒノキ	62	1.50	1.48	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 は	ヒノキ	8	4.41	3.09	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 は	ヒノキ	22		1.32	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 に	ヒノキ	34	1.11	0.92	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 ほ	カラマツ	62	4.09	3.51	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 へ	カラマツ	62	3.01	2.79	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 と	ヒノキ	8	1.36	0.99	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 と	ヒノキ	35		0.37	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 ち	ヒノキ	35	1.26	1.19	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 り	ヒノキ	9	6.32	6.12	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 ぬ	ヒノキ	8	0.22	0.17	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2226 ぬ	ヒノキ	35		0.05	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2227 い	ヒノキ	12	5.11	4.50	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2227 ろ	ヒノキ	63	1.80	1.41	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2227 は	ヒノキ	63	0.81	0.73	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2227 に	ヒノキ	63	2.74	2.69	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2227 ほ	ヒノキ	35	3.67	3.52	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2227 へ	ヒノキ	34	4.24	3.99	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2227 と	ヒノキ	36	4.46	4.00	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2228 い	ヒノキ	83	29.08	27.10	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2228 ろ	カラマツ	56	2.32	2.32	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2229 ろ	ヒノキ	6	1.11	0.83	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2229 は	ヒノキ	61	3.00	2.25	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2229 に	ヒノキ	58	1.76	1.36	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2230 い	ヒノキ	88	32.70	30.46	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2231 ろ	ヒノキ	35	3.94	3.94	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2231 は	ヒノキ	60	4.40	4.04	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2231 ほ	ヒノキ	28	5.60	5.40	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2231 へ	ヒノキ	35	7.53	7.53	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2231 ち	ヒノキ	14	1.36	1.36	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 ろ	ヒノキ	60	0.84	0.84	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 は	ヒノキ	60	2.33	2.07	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 に	ヒノキ	13	0.50	0.50	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 ほ	ヒノキ	35	3.38	3.18	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 へ	ヒノキ	11	1.29	1.29	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 と	ヒノキ	36	5.62	5.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 ち	ヒノキ	35	4.26	4.12	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 り	ヒノキ	36	4.51	4.28	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 ぬ	ヒノキ	13	2.42	2.42	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 る	ヒノキ	31	2.30	2.30	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 わ	ヒノキ	28	4.67	4.37	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2232 か	ヒノキ	12	1.27	1.19	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2233 い	ヒノキ	21	2.43	2.40	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2233 ろ	ヒノキ	60	0.23	0.21	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2233 は	ヒノキ	60	1.54	1.50	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2233 ほ	ヒノキ	63	1.01	0.73	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2233 へ	ヒノキ	13	0.89	0.84	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2234 い	ヒノキ	60	2.09	1.63	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2234 は	ヒノキ	35	2.09	1.94	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2234 に	ヒノキ	63	3.05	2.80	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2234 ほ	ヒノキ	35	1.26	1.19	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2234 へ	ヒノキ	35	2.46	2.34	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2234 と	ヒノキ	35	4.66	4.55	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2234 ち	ヒノキ	60	3.57	3.15	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2235 ろ	ヒノキ	60	1.46	1.31	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2235 は	カラマツ	60	0.57	0.56	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2235 に	カラマツ	35	4.51	4.34	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2235 ほ	ヒノキ	14	4.73	4.53	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2235 へ	ヒノキ	13	3.71	3.71	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 ろ	カラマツ	60	1.49	1.49	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 は	カラマツ	60	1.50	1.36	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 に	ヒノキ	59	2.48	2.39	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 ほ	ヒノキ	14	4.87	4.46	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 へ	ヒノキ	60	3.30	3.12	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 と	ヒノキ	13	1.76	1.76	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 ち	ヒノキ	12	1.47	1.31	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 り	ヒノキ	14	4.96	4.80	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2236 る	ヒノキ	13	3.99	3.82	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2237 い	ヒノキ	84	19.41	18.75	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2238 い	ヒノキ	14	9.14	8.96	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2238 ろ	カラマツ	62	3.51	3.38	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2238 と	ヒノキ	37	5.05	5.05	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2238 リ	ヒノキ	12	0.29	0.28	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 ろ	カラマツ	62	1.32	1.32	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 は	カラマツ	62	0.94	0.82	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 ほ	ヒノキ	62	2.78	2.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 へ	ヒノキ	13	4.86	4.86	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 と	ヒノキ	14	4.39	4.39	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 ち	ヒノキ	27	4.56	4.38	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 リ	ヒノキ	27	2.76	2.58	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 る	ヒノキ	15	4.93	4.93	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2239 よ	カラマツ	62	0.40	0.40	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2240 い	ヒノキ	94	29.58	27.65	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2240 ろ	カラマツ	91	1.91	1.88	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2241 い	ヒノキ	15	4.48	4.45	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2241 は	ヒノキ	15	3.25	3.25	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2241 に	ヒノキ	32	3.53	3.52	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2241 ほ	ヒノキ	38	4.66	4.66	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2242 は	ヒノキ	13	5.40	5.40	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2242 に	ヒノキ	38	3.58	3.57	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2242 ほ	ヒノキ	15	3.55	3.35	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2242 と	ヒノキ	15	3.62	3.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2243 ろ	ヒノキ	38	2.21	2.21	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2243 は	ヒノキ	65	0.75	0.75	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2243 に	ヒノキ	38	1.52	1.52	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2243 へ	ヒノキ	11	2.58	2.58	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2243 と	ヒノキ	24	0.75	0.75	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2244 ろ	ヒノキ	65	0.62	0.62	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2244 へ	ヒノキ	40	3.90	3.90	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2244 と	ヒノキ	32	5.16	4.96	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2244 ち	ヒノキ	24	2.46	2.46	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2245 ろ	ヒノキ	65	0.32	0.21	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2245 は	ヒノキ	14	1.35	1.35	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2245 に	ヒノキ	34	3.16	3.16	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2245 へ	ヒノキ	40	3.46	3.46	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2245 ち	ヒノキ	13	2.93	2.93	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2246 は	ヒノキ	33	1.34	1.34	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2246 に	カラマツ	41	2.08	2.08	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2246 ほ	ヒノキ	12	2.47	2.47	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2246 へ	ヒノキ	12	3.69	3.69	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2246 ち	ヒノキ	34	1.19	1.19	
人工林	保全利用地区	木曾	王滝	2246 か	ヒノキ	14	4.64	4.64	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	122 い	ヒノキ	94	41.66	40.90	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	123 い	ヒノキ	19	3.40	3.40	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	123 ろ	ヒノキ	86	19.55	19.31	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	123 は	ヒノキ	31	2.75	2.75	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	123 に	ヒノキ	31	5.95	5.95	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	124 ろ	ヒノキ	78	13.35	13.11	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	124 は	ヒノキ	42	10.97	10.87	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	124 に	ヒノキ	37	1.48	1.48	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	124 へ	ヒノキ	31	3.27	3.27	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	125 い	ヒノキ	41	7.39	7.37	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	126 い	ヒノキ	41	10.24	10.02	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	126 ろ	ヒノキ	39	0.70	0.49	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	127 い	ヒノキ	44	8.17	7.63	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	127 ろ	ヒノキ	46	10.86	8.59	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	127 は	ヒノキ	29	2.41	2.41	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	128 い	ヒノキ	44		0.00	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	128 い	ヒノキ	45	25.29	24.44	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 い	ヒノキ	45	4.15	4.14	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 ろ	ヒノキ	59	6.36	5.96	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 は	ヒノキ	46	3.24	3.03	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 に	カラマツ	56	4.84	4.55	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 ほ	ヒノキ	55	6.54	6.17	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 へ	ヒノキ	43	2.14	2.02	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 と	ヒノキ	50	13.62	13.53	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 ち	ヒノキ	51	1.91	1.91	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	129 り	ヒノキ	42	9.66	8.78	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	130 い	ヒノキ	52	11.77	11.62	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	130 ろ	ヒノキ	56	2.01	1.93	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	130 は	ヒノキ	43	5.82	5.82	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	130 に	ヒノキ	57	3.08	3.08	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	130 ほ	ヒノキ	59	1.97	1.96	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	130 へ	ヒノキ	53	8.98	8.89	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	130 と	ヒノキ	58	1.44	1.32	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	130 ち	ヒノキ	78	18.66	16.70	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	131 い	ヒノキ	87	20.51	18.98	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	131 ろ	ヒノキ	58	7.92	7.75	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	131 は	ヒノキ	104	5.94	5.69	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	132 い	ヒノキ	104	37.20	35.94	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	155 い	ヒノキ	99	35.21	35.00	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	155 は	ヒノキ	37	7.72	7.72	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	155 に	ヒノキ	39	3.94	3.94	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	155 ほ	ヒノキ	37	1.30	1.30	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 い	ヒノキ	15	2.85	2.85	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 ろ	ヒノキ	74	10.84	10.78	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 は	カラマツ	74	4.70	4.69	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 に	カラマツ	57	1.05	1.05	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 ほ	カラマツ	57	1.02	1.02	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 へ	サワラ	74	1.24	1.20	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 と	カラマツ	57	0.67	0.65	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 ち	カラマツ	57	0.52	0.52	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 り	ヒノキ	74	2.12	2.08	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 ぬ	ヒノキ	39	10.76	10.43	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 わ	ヒノキ	36	1.98	1.89	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 か	ヒノキ	37	2.38	2.36	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 よ	ヒノキ	23	1.32	1.20	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	156 た	ヒノキ	14	2.76	2.76	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	157 ろ	ヒノキ	41	4.31	4.31	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	157 は	ヒノキ	38	5.81	5.81	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	157 に	ヒノキ	12	1.25	1.09	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	157 へ	ヒノキ	40	4.75	4.68	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	157 と	ヒノキ	36	1.32	1.32	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	157 ち	ヒノキ	34	0.27	0.27	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	157 ぬ	ヒノキ	37	0.76	0.75	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	157 る	ヒノキ	36	0.81	0.78	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	158 ろ	ヒノキ	36	3.98	3.92	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	158 は	ヒノキ	39	1.57	1.56	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	158 に	ヒノキ	38	5.81	5.69	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	158 ほ	ヒノキ	34	11.89	10.97	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	158 へ	ヒノキ	14	1.92	1.88	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	158 ち	ヒノキ	36	3.62	3.38	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	158 わ	ミズナラ	7	2.30	2.30	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	159 い	ヒノキ	46	2.19	2.19	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	159 ろ	ヒノキ	46	1.27	1.25	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	159 は	カラマツ	64	2.99	2.99	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	159 に	ヒノキ	34	5.41	5.17	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	159 ほ	カラマツ	56	3.73	3.56	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	159 へ	ヒノキ	33	2.74	2.74	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	159 と	ヒノキ	35	0.65	0.65	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	160 い	ヒノキ	64	3.39	3.39	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	160 ろ	ヒノキ	47	5.50	5.43	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	160 は	カラマツ	64	3.40	3.31	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	160 に	ヒノキ	34	4.55	4.51	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	160 ほ	ヒノキ	35	1.95	1.95	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	161 ろ	ヒノキ	63	4.32	3.50	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	161 は	ヒノキ	32	7.47	7.09	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	161 に	ヒノキ	46	1.95	1.90	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	161 ほ	ヒノキ	29	6.96	6.34	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	161 へ	ヒノキ	15	4.27	4.27	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	162 い	ヒノキ	61	7.17	6.93	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	162 は	ヒノキ	65	15.33	15.33	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	162 に	ヒノキ	84	0.25	0.13	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	163 い	ヒノキ	94	25.83	25.57	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	164 い	ヒノキ	85	7.23	6.69	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	164 ろ	ヒノキ	27	5.66	5.36	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	164 は	ヒノキ	34	4.99	4.81	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	164 に	ヒノキ	36	1.20	1.20	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	165 い	ヒノキ	35	8.02	8.02	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	165 ろ	ヒノキ	37	2.84	2.84	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	165 に	ヒノキ	36	7.50	7.50	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	165 ほ	ヒノキ	24	1.35	1.35	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	166 い	ヒノキ	85	13.63	13.53	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	166 ろ	ヒノキ	26	1.67	1.48	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	166 は	ヒノキ	37	1.52	1.52	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	166 に	ヒノキ	7	1.78	1.76	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	166 ほ	ヒノキ	85	4.70	4.68	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	167 い	カラマツ	66	1.56	1.51	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	167 は	ヒノキ	65	2.13	2.09	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	167 に	ヒノキ	33	5.40	5.40	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	167 と	ヒノキ	32	4.41	4.41	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	167 ち	カラマツ	66	0.69	0.69	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 い	ヒノキ	65	3.40	3.24	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 ろ	ヒノキ	42	6.93	6.29	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 は	ヒノキ	66	3.37	3.19	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 に	ヒノキ	41	5.24	5.20	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 ほ	ヒノキ	32	2.68	2.68	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 と	ヒノキ	35	2.95	2.95	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 ち	ヒノキ	7	0.70	0.70	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 ぬ	ヒノキ	28	1.22	1.04	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 る	ヒノキ	22	1.85	1.85	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 わ	ヒノキ	37	3.47	3.23	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 か	ヒノキ	35	0.48	0.48	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 た	ヒノキ	37	0.56	0.56	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	168 れ	ヒノキ	7	1.00	0.99	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	169 い	ヒノキ	39	1.63	1.29	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	169 ろ	カラマツ	55	3.29	3.18	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	169 は	ヒノキ	9	2.96	2.96	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	169 ほ	ヒノキ	38	8.71	8.57	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	169 へ	ヒノキ	33	1.02	0.92	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	169 と	ヒノキ	39	1.15	1.15	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	170 い	カラマツ	62	27.68	27.08	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	170 ろ	カラマツ	62	2.75	2.75	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	171 い	カラマツ	65	17.21	16.97	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	171 ろ	カラマツ	65	0.92	0.92	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	172 い	ヒノキ	14	3.77	3.75	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	172 ろ	カラマツ	65	3.31	3.29	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	172 は	ヒノキ	31	5.75	5.74	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	172 ほ	カラマツ	65	0.72	0.72	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	172 へ	ヒノキ	31	0.70	0.70	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	173 い	ヒノキ	64	4.06	4.01	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	173 ろ	ヒノキ	11	1.91	1.89	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	173 は	ヒノキ	64	1.88	1.88	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	173 に	ヒノキ	30	3.59	3.59	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	173 ほ	ヒノキ	31	3.85	3.85	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	173 と	ヒノキ	30	1.58	1.58	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	173 ち	ヒノキ	26	0.24	0.24	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	173 り	ヒノキ	31	1.44	1.44	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 い	ヒノキ	13	3.05	3.05	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 ろ	カラマツ	56	2.07	2.07	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 は	ヒノキ	60	1.25	1.03	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 に	ヒノキ	33	3.55	3.50	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 ほ	ヒノキ	32	3.62	3.33	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 へ	ヒノキ	10	1.48	1.48	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 と	ヒノキ	12	0.91	0.91	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 ち	ヒノキ	27	0.55	0.55	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 り	ヒノキ	10	1.30	1.30	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	174 る	ヒノキ	27	0.45	0.45	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 い	カラマツ	56	1.80	1.76	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 ろ	カラマツ	49	2.41	2.36	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 は	ヒノキ	28	2.70	2.70	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 に	カラマツ	56	4.03	3.98	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 ほ	カラマツ	47	1.38	1.38	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 へ	ヒノキ	27	6.58	6.51	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 と	カラマツ	56	1.88	1.88	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 ち	カラマツ	48	0.74	0.74	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 わ	カラマツ	56	0.75	0.75	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 か	ヒノキ	27	0.50	0.50	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	175 よ	カラマツ	56	0.59	0.59	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	176 い	ヒノキ	32	4.08	3.97	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	176 ろ	カラマツ	56	1.41	1.33	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	176 は	ヒノキ	28	1.19	1.19	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	176 に	ヒノキ	27	5.44	4.53	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	176 へ	ヒノキ	32	3.56	3.30	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	176 り	ヒノキ	32	0.45	0.45	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	176 ぬ	ヒノキ	28	0.44	0.44	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	177 い	ヒノキ	92	13.31	13.25	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	177 ろ	サワラ	87	2.89	2.72	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	177 は	カラマツ	61	2.34	2.28	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	177 に	ヒノキ	29	2.66	2.62	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	177 ほ	ヒノキ	69	3.32	3.25	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	177 へ	ヒノキ	38	2.20	1.94	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	178 ろ	カラマツ	61	7.77	7.75	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	178 は	ヒノキ	84	8.07	7.77	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 い	ヒノキ	62	1.88	1.72	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 ろ	ヒノキ	41	3.67	3.38	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 は	ヒノキ	12	0.50	0.50	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 に	ヒノキ	62	1.05	0.90	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 ほ	ヒノキ	62	0.90	0.78	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 へ	ヒノキ	38	6.40	6.24	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 と	ヒノキ	35	3.56	3.56	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 り	ヒノキ	5	4.18	4.18	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 ぬ	ヒノキ	34	0.80	0.80	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 ろ	サワラ	84	0.62	0.61	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 わ	ヒノキ	33	4.45	4.21	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	179 か	ヒノキ	38	0.23	0.23	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	180 い	ヒノキ	42	9.24	9.24	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	180 ろ	ヒノキ	61	1.64	1.62	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	180 は	ヒノキ	62	0.66	0.66	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	180 に	ヒノキ	39	3.12	3.09	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	180 ほ	ヒノキ	42	3.23	3.17	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	180 り	ヒノキ	30	0.51	0.51	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	180 ぬ	ヒノキ	30	0.81	0.81	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	180 ろ	ヒノキ	62	0.56	0.56	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 い	ヒノキ	43	2.69	2.69	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 ろ	カラマツ	61	1.75	1.75	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 に	ヒノキ	61	0.96	0.96	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 ほ	カラマツ	49	1.33	1.33	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 と	ヒノキ	11	1.03	1.03	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 ち	ヒノキ	43	4.13	4.11	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 り	ヒノキ	41	1.20	1.18	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 ぬ	ヒノキ	28	2.54	2.54	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 ろ	ヒノキ	43	1.20	1.20	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 わ	カラマツ	61	0.64	0.64	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	181 た	ヒノキ	28	0.53	0.53	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 い	ヒノキ	43	2.84	2.20	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 ろ	ヒノキ	37	0.35	0.35	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 は	ヒノキ	30	0.79	0.79	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 に	ヒノキ	10	1.24	1.21	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 ほ	カラマツ	45	3.24	3.19	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 へ	ヒノキ	44	1.34	1.34	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 と	ヒノキ	37	3.33	3.33	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 ち	ヒノキ	30	0.73	0.73	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 り	ヒノキ	44	0.20	0.20	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	182 ぬ	ヒノキ	37	1.47	1.44	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 い	ヒノキ	13	6.98	6.61	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 ろ	カラマツ	44	3.48	3.42	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 に	カラマツ	45	0.84	0.84	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 ほ	カラマツ	45	4.64	4.52	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 へ	ヒノキ	13	1.29	1.28	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 と	ヒノキ	40	0.62	0.62	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 ち	ヒノキ	42	5.33	5.08	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 り	ヒノキ	40	0.95	0.95	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 ぬ	ヒノキ	30	1.01	1.01	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	183 る	ヒノキ	36	0.69	0.65	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 い	カラマツ	55	6.29	5.93	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 ろ	ヒノキ	91	3.33	3.27	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 は	カラマツ	61	1.59	1.55	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 に	カラマツ	55	0.60	0.58	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 ほ	ヒノキ	83	16.03	14.65	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 へ	ヒノキ	54	19.56	17.56	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 と	カラマツ	45	12.37	12.37	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 ち	ヒノキ	29	1.96	1.96	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	184 ぬ	ヒノキ	39	0.30	0.29	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	185 い	カラマツ	46	9.43	8.60	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	185 ろ	ヒノキ	45	0.48	0.48	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	185 に	カラマツ	45	8.14	8.09	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	186 い	カラマツ	46	20.91	20.06	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	186 ろ	カラマツ	61	1.09	1.01	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	186 は	カラマツ	61	1.02	1.02	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	186 に	カラマツ	61	0.97	0.97	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	186 ほ	カラマツ	60	1.20	1.02	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	186 へ	カラマツ	47	10.90	9.43	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	186 と	カラマツ	60	0.94	0.93	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	186 ち	カラマツ	60	0.82	0.66	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	187 い	カラマツ	48	7.17	6.27	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	187 ろ	カラマツ	60	1.55	1.33	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	187 ほ	ヒノキ	36	1.49	1.49	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	187 へ	カラマツ	48	2.25	2.13	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	188 い	カラマツ	48	10.62	10.22	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	189 い	カラマツ	47	20.11	19.95	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	189 ろ	ヒノキ	40	4.91	4.91	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 ろ	カラマツ	60	0.17	0.17	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 は	カラマツ	60	0.47	0.46	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 に	ヒノキ	91	19.99	19.12	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 ほ	ヒノキ	43	5.31	4.41	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 へ	カラマツ	48	6.69	5.26	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 と	カラマツ	46	3.02	3.02	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 ち	ヒノキ	41	9.26	9.26	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 る	サワラ	84	0.45	0.41	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 わ	ヒノキ	37	2.99	2.99	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 か	カラマツ	46	2.15	2.01	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 よ	ヒノキ	34	4.24	3.97	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 た	ヒノキ	15	2.47	2.36	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 そ	ヒノキ	14	3.39	3.37	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	190 つ	ヒノキ	15	5.93	5.93	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 ろ	カラマツ	77	30.03	30.03	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 は	ヒノキ	42	10.22	10.22	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 に	ヒノキ	5	1.10	1.10	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 へ	ヒノキ	31	2.56	2.56	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 と	ヒノキ	31	3.60	3.60	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 ち	ヒノキ	37	0.30	0.30	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 り	ヒノキ	26	6.50	6.34	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 ぬ	ヒノキ	26	8.16	7.74	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	191 る	ヒノキ	6	4.02	3.79	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	192 い	ヒノキ	30	1.54	1.54	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	192 ろ	ヒノキ	84	2.72	2.72	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	192 は	カラマツ	66	14.82	13.79	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	192 に	ヒノキ	36	6.67	6.66	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	192 ほ	ヒノキ	29	2.62	2.62	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	192 へ	ヒノキ	39	2.30	2.30	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	193 い	ヒノキ	93	19.52	17.84	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	193 ろ	サワラ	87	3.42	2.47	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	193 は	ヒノキ	84	9.93	9.93	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	193 に	ヒノキ	26	0.25	0.15	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 い	カラマツ	61	4.00	4.00	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 ろ	ヒノキ	27	6.58	6.42	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 は	カラマツ	48	2.57	2.57	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 に	カラマツ	48	0.82	0.62	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 ほ	ヒノキ	63	2.25	2.14	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 へ	カラマツ	47	2.82	2.68	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 と	ヒノキ	29	1.81	1.63	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 ぬ	ヒノキ	37	10.23	10.03	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 る	ヒノキ	30	4.80	4.66	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 わ	ヒノキ	35	3.23	3.19	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	194 よ	ヒノキ	13	2.47	2.20	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	195 い	ヒノキ	27	3.61	3.38	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	195 ろ	カラマツ	60	2.53	2.45	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	195 は	ヒノキ	66	0.54	0.54	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	195 に	ヒノキ	34	6.53	6.45	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	195 ほ	ヒノキ	9	3.12	2.68	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	195 へ	ヒノキ	34	11.00	10.65	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	195 ち	ヒノキ	12	3.34	3.25	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 ろ	カラマツ	55	4.91	4.28	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 ろ	カラマツ	298		0.00	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 に	カラマツ	56	5.03	4.74	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 ほ	ヒノキ	35	1.51	1.51	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 へ	ヒノキ	32	10.81	10.45	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 と	ヒノキ	13	2.84	2.81	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 り	ヒノキ	25	6.93	6.93	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 る	ヒノキ	17	4.53	4.53	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	196 わ	ヒノキ	10	1.97	1.97	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 い	サワラ	95	7.20	5.70	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 ろ	ヒノキ	65	3.11	3.10	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 に	ヒノキ	64	4.33	4.33	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 ほ	ヒノキ	18	1.85	1.72	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 へ	ヒノキ	30	5.21	5.11	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 ち	ヒノキ	32	3.84	3.66	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 り	ヒノキ	26	6.59	6.42	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 る	ヒノキ	13	0.46	0.46	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 わ	ヒノキ	28	0.46	0.46	
人工林	保全利用地区	木曾	小川入	197 か	ヒノキ	18	2.44	2.44	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1093 い	サワラ	114	6.29	6.06	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1093 ろ	ヒノキ	32	2.34	2.33	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1093 ほ	ヒノキ	26	3.19	3.19	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1093 へ	サワラ	114	5.74	5.67	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1094 い	ヒノキ	114	23.92	23.20	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1094 ろ	ヒノキ	106	2.67	2.67	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1095 い	サワラ	120	13.58	12.88	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1095 ろ	ヒノキ	97	1.56	1.56	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1095 は	ヒノキ	97	3.11	3.11	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1095 に	ヒノキ	25	4.23	4.23	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1095 ほ	ヒノキ	16	4.10	4.10	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1096 ろ	カラマツ	90	1.89	1.89	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1096 は	ヒノキ	31	2.96	2.96	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1096 ほ	ヒノキ	15	7.35	3.585	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1096 ほ	ヒノキ	119		3.585	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1096 へ	ヒノキ	20	16.04	7.900	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1096 へ	ヒノキ	119		7.900	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1096 と	ヒノキ	119	5.42	5.42	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1096 ち	カラマツ	90	0.49	0.49	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1097 い	ヒノキ	14	15.59	7.600	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1097 い	ヒノキ	117		7.600	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1098 い	ヒノキ	115	24.98	24.31	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1098 ろ	ヒノキ	90	1.96	1.96	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1098 は	ヒノキ	90	0.33	0.33	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1098 に	ヒノキ	11	0.74	0.74	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1098 ほ	ヒノキ	11	0.61	0.61	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1099 い	ヒノキ	18	1.84	1.84	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1099 ろ	ヒノキ	95	3.63	3.61	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1099 は	ヒノキ	22	4.56	4.56	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1099 へ	ヒノキ	22	0.17	0.17	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1100 い	ヒノキ	104	13.31	13.29	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1100 ろ	ヒノキ	85	2.63	2.63	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1100 は	ヒノキ	95	11.17	10.04	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1100 に	ヒノキ	104	0.87	0.87	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1100 ほ	ヒノキ	95	1.45	1.45	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1101 い	ヒノキ	117	9.88	9.10	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1101 ろ	ヒノキ	27	9.39	9.39	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1101 に	ヒノキ	117	0.89	0.84	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1101 ほ	ヒノキ	15	5.30	2.650	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1101 ほ	ヒノキ	117		2.650	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1102 い	ヒノキ	21	5.24	5.24	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1102 は	ヒノキ	30	6.57	6.57	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1102 に	ヒノキ	112	3.52	3.31	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1102 へ	ヒノキ	112	4.99	4.91	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1102 と	ヒノキ	28	0.28	0.28	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1103 ろ	ヒノキ	35	1.50	1.50	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1103 は	ヒノキ	112	14.97	14.19	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1103 に	ヒノキ	112	1.75	1.70	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1103 ほ	ヒノキ	22	1.89	1.44	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1103 へ	ヒノキ	22	0.86	0.86	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 い	ヒノキ	110	8.19	7.57	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 ろ	ヒノキ	21	3.09	3.09	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 は	ヒノキ	110	1.64	1.64	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 に	ヒノキ	14	2.25	2.25	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 ほ	ヒノキ	110	2.84	2.84	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 へ	ヒノキ	6	4.68	4.63	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 と	ヒノキ	6	3.04	3.04	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 ち	ヒノキ	110	1.18	1.18	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1104 り	ヒノキ	3	2.34	2.34	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1105 い	ヒノキ	113	20.05	19.46	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1105 ろ	ヒノキ	21	4.33	4.12	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 い	ヒノキ	109	1.51	1.51	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 ろ	ヒノキ	31	4.41	4.41	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 は	ヒノキ	109	1.94	1.58	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 に	ヒノキ	30	3.65	3.65	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 ほ	ヒノキ	109	1.13	1.13	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 へ	ヒノキ	23	2.84	2.56	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 と	ヒノキ	12	2.81	2.81	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 ち	ヒノキ	12	2.30	2.10	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1106 り	ヒノキ	109	1.75	1.40	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1107 い	ヒノキ	109	16.20	15.58	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1107 ろ	ヒノキ	109	5.00	4.87	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1107 は	ヒノキ	19	4.83	4.71	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1107 に	ヒノキ	11	4.93	4.93	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1108 い	ヒノキ	108	26.52	25.74	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1108 ろ	ヒノキ	29	2.42	2.42	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1108 は	ヒノキ	22	3.24	3.08	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1108 に	ヒノキ	22	2.55	2.55	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1109 ろ	ヒノキ	108	10.73	10.51	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1113 へ	ヒノキ	110	7.68	7.68	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 い	ヒノキ	17	1.81	1.71	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 ろ	ヒノキ	58	1.19	1.19	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 は	ヒノキ	48	4.08	4.08	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 に	ヒノキ	18	0.43	0.43	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 ほ	サワラ	22	1.24	1.24	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 と	ヒノキ	36	2.61	2.61	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 り	ヒノキ	22	2.12	2.12	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 ぬ	ヒノキ	23	5.82	5.82	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 る	ヒノキ	34	4.98	4.98	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 わ	ヒノキ	23	1.34	1.34	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 た	ヒノキ	23	0.46	0.46	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1124 れ	ヒノキ	34	0.97	0.97	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1125 い	ヒノキ	16	0.91	0.91	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1125 ろ	ヒノキ	58	0.38	0.38	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1125 は	ヒノキ	48	2.01	2.01	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1125 に	ヒノキ	34	6.66	6.66	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1125 と	ヒノキ	32	1.18	1.18	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1125 ぬ	ヒノキ	16	0.25	0.25	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 い	ヒノキ	23	5.10	4.90	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 ろ	サワラ	58	0.86	0.80	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 に	ヒノキ	50	0.58	0.58	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 ほ	ヒノキ	36	4.03	4.03	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 と	ヒノキ	50	1.68	1.68	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 ぬ	ヒノキ	32	4.93	4.93	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 る	ヒノキ	33	1.55	1.55	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 わ	ヒノキ	33	5.47	5.47	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 れ	ヒノキ	16	3.65	3.65	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 つ	ヒノキ	16	0.29	0.29	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1126 ね	ヒノキ	33	0.59	0.59	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1127 ろ	ヒノキ	58	3.22	2.80	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1127 ほ	ヒノキ	37	1.73	1.73	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1127 と	サワラ	21	1.78	1.78	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1127 り	ヒノキ	31	3.51	3.51	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1127 ぬ	ヒノキ	17	0.39	0.39	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1127 る	サワラ	21	0.30	0.30	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1128 ろ	カラマツ	51	5.67	5.67	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1128 は	ヒノキ	32	5.51	5.51	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1128 に	カラマツ	51	4.65	4.65	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1128 へ	ヒノキ	14	0.88	0.88	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1128 ち	ヒノキ	28	0.97	0.97	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1128 ぬ	ヒノキ	28	0.86	0.86	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1129 ろ	ヒノキ	36	5.97	5.85	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1129 は	ヒノキ	34	0.65	0.65	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1129 に	ヒノキ	34	7.59	7.59	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1130 は	ヒノキ	29	2.50	2.50	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1130 に	その他広葉樹	22	9.37	9.37	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1130 ほ	ヒノキ	38	3.98	3.98	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1130 へ	ヒノキ	41	0.40	0.40	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1130 ぬ	ヒノキ	29	8.30	8.30	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1131 は	ヒノキ	37	4.51	4.51	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1131 へ	ヒノキ	30	5.03	5.03	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1131 と	ヒノキ	28	1.53	1.53	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1132 に	ヒノキ	29	5.53	5.53	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1132 ほ	ヒノキ	29	2.40	2.40	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1132 ち	ヒノキ	43	1.48	1.48	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1132 り	ヒノキ	37		0.44	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1132 り	ヒノキ	38	4.88	4.44	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1144 い	ヒノキ	94	25.42	25.07	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1144 ろ	ヒノキ	94	1.06	0.96	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1144 は	ヒノキ	94	3.44	3.44	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1144 に	ヒノキ	94	1.48	1.48	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1145 い	ヒノキ	90	32.77	31.04	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1146 い	ヒノキ	80	24.68	24.23	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1146 ろ	ヒノキ	80	0.30	0.30	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1147 い	ヒノキ	46	16.71	16.28	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1148 い	ヒノキ	46	3.35	3.35	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1148 は	ヒノキ	52	1.96	1.96	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1148 へ	ヒノキ	47	5.31	5.31	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1149 い	ヒノキ	15	3.60	3.60	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1149 ろ	ヒノキ	52		0.00	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1149 ろ	ヒノキ	53	5.11	5.04	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1149 ろ	ヒノキ	54		0.00	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1149 へ	サワラ	22	4.77	4.77	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1150 い	ヒノキ	48		0.00	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1150 い	ヒノキ	49	14.86	14.54	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1150 い	ヒノキ	50		0.00	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1151 い	ヒノキ	88	17.37	16.54	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1151 ろ	ヒノキ	88	0.32	0.32	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1152 い	ヒノキ	88	14.46	14.35	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1152 ろ	ヒノキ	88	2.55	2.55	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1153 い	ヒノキ	84	28.10	27.06	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1154 い	ヒノキ	74	4.88	4.79	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1154 ろ	カラマツ	55	2.26	2.12	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 い	カラマツ	49	3.96	3.49	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 ろ	その他針葉樹	57	2.52	2.15	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 は	ヒノキ	58	0.66	0.66	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 に	ヒノキ	57	2.27	2.27	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 ほ	ヒノキ	48	0.93	0.93	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 へ	ヒノキ	57	1.46	1.46	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 と	カラマツ	57	10.77	9.64	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 り	ヒノキ	49	2.25	2.25	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1155 わ	カラマツ	50	1.69	1.69	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1156 い	ヒノキ	50	2.04	1.91	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1156 ろ	カラマツ	57	2.28	2.07	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1156 は	カラマツ	50	1.94	1.58	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1156 に	カラマツ	57	9.90	8.67	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1156 ほ	カラマツ	50	1.27	0.97	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1156 へ	その他針葉樹	56	0.60	0.60	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1157 い	カラマツ	55	12.38	11.17	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1157 ろ	ヒノキ	56	4.88	3.96	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1157 に	ヒノキ	56	7.25	6.35	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1158 い	ヒノキ	83	7.82	6.69	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1158 ろ	カラマツ	60	0.41	0.41	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1158 は	カラマツ	56	2.26	2.01	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1158 に	カラマツ	56	5.80	5.80	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1158 ほ	カラマツ	56	0.15	0.09	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1159 い	カラマツ	55	8.55	6.38	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1159 ろ	ヒノキ	65	1.41	1.20	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1159 は	カラマツ	56	4.06	3.77	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1159 に	カラマツ	51	1.66	1.65	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1159 ほ	カラマツ	62	0.67	0.67	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1160 い	ヒノキ	16	7.27	7.07	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1160 ろ	カラマツ	50	12.84	12.21	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1160 は	カラマツ	56	2.38	2.30	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1161 ろ	ヒノキ	17	20.54	19.82	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1161 は	ヒノキ	42	1.58	1.58	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1161 に	カラマツ	51	4.53	4.03	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1162 ろ	ヒノキ	18	0.57	0.57	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1162 は	ヒノキ	41	6.50	5.64	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1162 に	ヒノキ	18	2.79	2.59	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1162 へ	ヒノキ	18	3.77	3.77	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1165 い	ヒノキ	19	8.98	7.68	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1165 へ	ヒノキ	18	14.20	14.18	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1166 い	ヒノキ	25	4.23	4.18	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1167 い	ヒノキ	18	0.66	0.66	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1167 は	ヒノキ	18	3.11	3.07	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1167 に	ヒノキ	18	0.47	0.46	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1167 ほ	カラマツ	39	0.50	0.46	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1167 へ	カラマツ	39	0.64	0.62	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1168 い	ヒノキ	18	4.36	4.15	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1168 ろ	ヒノキ	64	3.69	3.33	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1168 に	ヒノキ	25	4.23	4.00	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1168 ほ	ヒノキ	17	5.11	4.96	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1168 と	ヒノキ	17	3.44	3.44	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1168 ぬ	ヒノキ	20	1.00	1.00	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1169 は	ヒノキ	64	1.38	1.38	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1169 に	ヒノキ	17	4.27	4.27	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1169 へ	ヒノキ	25	3.77	3.74	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1169 と	ヒノキ	17	4.52	4.46	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1169 ち	ヒノキ	39	0.33	0.26	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1170 い	カラマツ	53	25.64	24.08	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1170 ろ	ヒノキ	62	8.90	8.58	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1170 は	カラマツ	55	0.95	0.90	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1171 い	カラマツ	55	16.35	14.74	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1171 ろ	ヒノキ	62	7.34	6.47	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1171 は	カラマツ	55	2.52	2.18	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1171 に	ヒノキ	62	0.33	0.33	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1171 へ	ヒノキ	16	4.37	4.15	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1171 と	カラマツ	55	2.09	2.09	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1171 ち	ヒノキ	40	0.80	0.80	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1172 い	カラマツ	56	2.37	1.82	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1172 は	カラマツ	49	4.93	4.30	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1172 に	カラマツ	56	1.53	1.19	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1172 ほ	カラマツ	49	3.49	3.05	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1172 へ	ヒノキ	56	4.63	4.58	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1172 と	カラマツ	55	3.29	3.16	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1172 ち	ヒノキ	55	3.54	3.49	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1173 い	カラマツ	56	2.83	2.26	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1173 は	カラマツ	49	0.94	0.91	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1173 へ	カラマツ	56	2.78	2.60	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1173 と	カラマツ	49	4.61	4.58	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1173 り	ヒノキ	27	7.86	7.86	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1174 い	ヒノキ	25	11.40	11.23	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1175 い	ヒノキ	46	2.54	1.99	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1175 は	ヒノキ	26	4.65	4.47	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1175 に	ヒノキ	27	7.51	7.42	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1176 い	ヒノキ	82	20.24	18.09	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1177 ろ	ヒノキ	61	1.12	1.12	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1177 は	ヒノキ	31	0.85	0.85	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1177 に	ヒノキ	25	11.53	11.34	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1177 へ	ヒノキ	41	0.53	0.53	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1178 は	ヒノキ	24	1.23	1.23	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1178 に	ヒノキ	40	5.72	5.72	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1178 ほ	ヒノキ	25	3.45	3.45	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1180 い	ヒノキ	25	6.41	6.15	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1180 ほ	ヒノキ	25	9.53	9.39	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1180 へ	ヒノキ	12	2.24	2.24	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1181 い	ヒノキ	81	18.75	17.85	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1181 ろ	ヒノキ	60	2.96	2.96	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1181 は	カラマツ	60	0.99	0.84	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1182 ろ	ヒノキ	59	0.52	0.52	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1182 は	ヒノキ	59	1.34	1.19	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1182 に	ヒノキ	59	7.12	6.88	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1182 ほ	ヒノキ	59	0.69	0.50	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1182 へ	ヒノキ	24	15.97	15.00	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1183 い	ヒノキ	16	21.56	21.56	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1184 い	ヒノキ	16	12.75	12.75	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1184 ろ	ヒノキ	16	0.80	0.80	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 い	カラマツ	58	2.29	2.28	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 は	ヒノキ	58	0.46	0.42	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 に	カラマツ	58	1.46	1.46	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 へ	ヒノキ	56	1.70	1.57	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 ち	ヒノキ	56	1.87	1.78	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 り	ヒノキ	48	3.07	2.88	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 ぬ	ヒノキ	56	5.65	5.65	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 る	ヒノキ	48	1.56	1.56	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 わ	カラマツ	48	3.11	3.11	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 か	カラマツ	58	3.04	3.04	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1185 た	カラマツ	56	1.80	1.80	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 い	ヒノキ	48	1.22	1.22	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 ろ	その他針葉樹	58	2.83	2.83	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 は	ヒノキ	48	0.69	0.69	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 に	カラマツ	58	1.74	1.74	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 ほ	ヒノキ	48	13.43	13.32	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 へ	ヒノキ	57	5.31	5.13	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 と	ヒノキ	49	3.00	2.83	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 ち	ヒノキ	57	2.21	1.96	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 り	カラマツ	58	1.41	1.41	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 ぬ	カラマツ	58	1.99	1.99	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 る	カラマツ	58	1.99	1.99	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 わ	カラマツ	58	0.67	0.67	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 か	その他針葉樹	58	0.84	0.84	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1186 よ	ヒノキ	48	1.88	1.88	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1187 い	ヒノキ	85	20.85	20.70	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1187 ろ	ヒノキ	85	1.45	1.45	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1188 い	ヒノキ	88	24.88	24.47	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1189 ろ	ヒノキ	65	3.75	3.42	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1189 は	ヒノキ	43	4.77	4.77	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1189 ほ	ヒノキ	31	2.02	2.02	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1190 い	ヒノキ	47	9.68	9.68	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1190 ろ	ヒノキ	65	5.50	5.00	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1190 は	ヒノキ	46	8.23	8.23	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1190 ほ	その他針葉樹	47	5.80	5.80	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1190 へ	ヒノキ	65	1.94	1.94	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1190 と	ヒノキ	26	0.85	0.85	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1191 ろ	ヒノキ	45	1.33	1.28	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1191 は	ヒノキ	45	8.97	8.22	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1191 へ	ヒノキ	45	3.43	3.20	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1191 と	ヒノキ	26	2.72	2.72	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1192 い	ヒノキ	45	13.90	13.29	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1192 は	ヒノキ	64	1.02	1.02	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1192 に	ヒノキ	65	0.84	0.84	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1192 へ	ヒノキ	46	4.84	3.85	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1192 と	その他針葉樹	47	3.26	3.13	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1193 い	ヒノキ	86	25.18	23.28	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1194 い	ヒノキ	93	29.35	28.02	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1195 は	ヒノキ	43	2.35	2.09	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1196 ろ	ヒノキ	43	11.59	11.39	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1196 ほ	ヒノキ	39	6.57	6.57	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1196 と	ヒノキ	31	1.21	1.21	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1197 ろ	ヒノキ	41	26.69	25.94	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1197 ほ	ヒノキ	31	1.36	1.36	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1198 い	ヒノキ	104	21.71	21.05	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1198 ろ	ヒノキ	104	7.41	7.17	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1199 い	ヒノキ	105	2.70	2.49	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1199 ろ	ヒノキ	97	16.04	15.75	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1199 は	ヒノキ	105	10.04	9.30	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1199 に	ヒノキ	34	6.71	6.56	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1199 ほ	ヒノキ	16	7.66	3.710	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1199 ほ	ヒノキ	97		3.710	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 い	ヒノキ	106	14.66	13.30	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 ろ	ヒノキ	35	4.37	4.37	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 に	ヒノキ	34	3.36	3.36	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 ほ	ヒノキ	17	4.08	2.040	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 ほ	ヒノキ	106		2.040	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 へ	ヒノキ	17	2.63	1.315	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 へ	ヒノキ	106		1.315	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 と	ヒノキ	16	1.94	0.970	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1200 と	ヒノキ	106		0.970	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1201 い	ヒノキ	106	16.20	16.20	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1201 ろ	ヒノキ	17	8.42	4.075	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1201 ろ	ヒノキ	106		4.075	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1201 は	ヒノキ	106	0.89	0.63	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1202 い	ヒノキ	107	10.92	10.02	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1202 ろ	ヒノキ	34	2.93	2.87	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1202 は	ヒノキ	34	0.50	0.50	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1202 に	ヒノキ	16	7.23	3.545	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1202 に	ヒノキ	107		3.545	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1202 へ	ヒノキ	107	1.25	1.25	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1202 と	ヒノキ	107	6.28	6.28	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1203 い	ヒノキ	107	8.71	8.42	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1203 ろ	ヒノキ	36	3.38	3.38	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1203 は	ヒノキ	34	2.65	2.62	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1203 ほ	ヒノキ	15	7.78	3.340	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1203 ほ	ヒノキ	107		3.340	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1204 い	ヒノキ	114	2.18	2.08	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1204 ろ	ヒノキ	31	4.73	4.59	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1204 に	ヒノキ	114	5.06	5.06	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1204 ほ	ヒノキ	114	4.41	4.41	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1204 へ	ヒノキ	15	2.24	1.120	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1204 へ	ヒノキ	114		1.120	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1204 と	ヒノキ	114	0.38	0.38	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1205 い	ヒノキ	17	20.94	10.320	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1205 い	ヒノキ	115		10.320	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1205 は	ヒノキ	25	6.96	3.285	

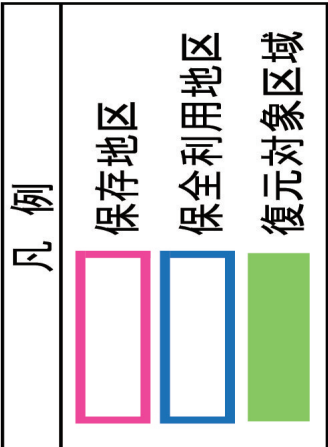
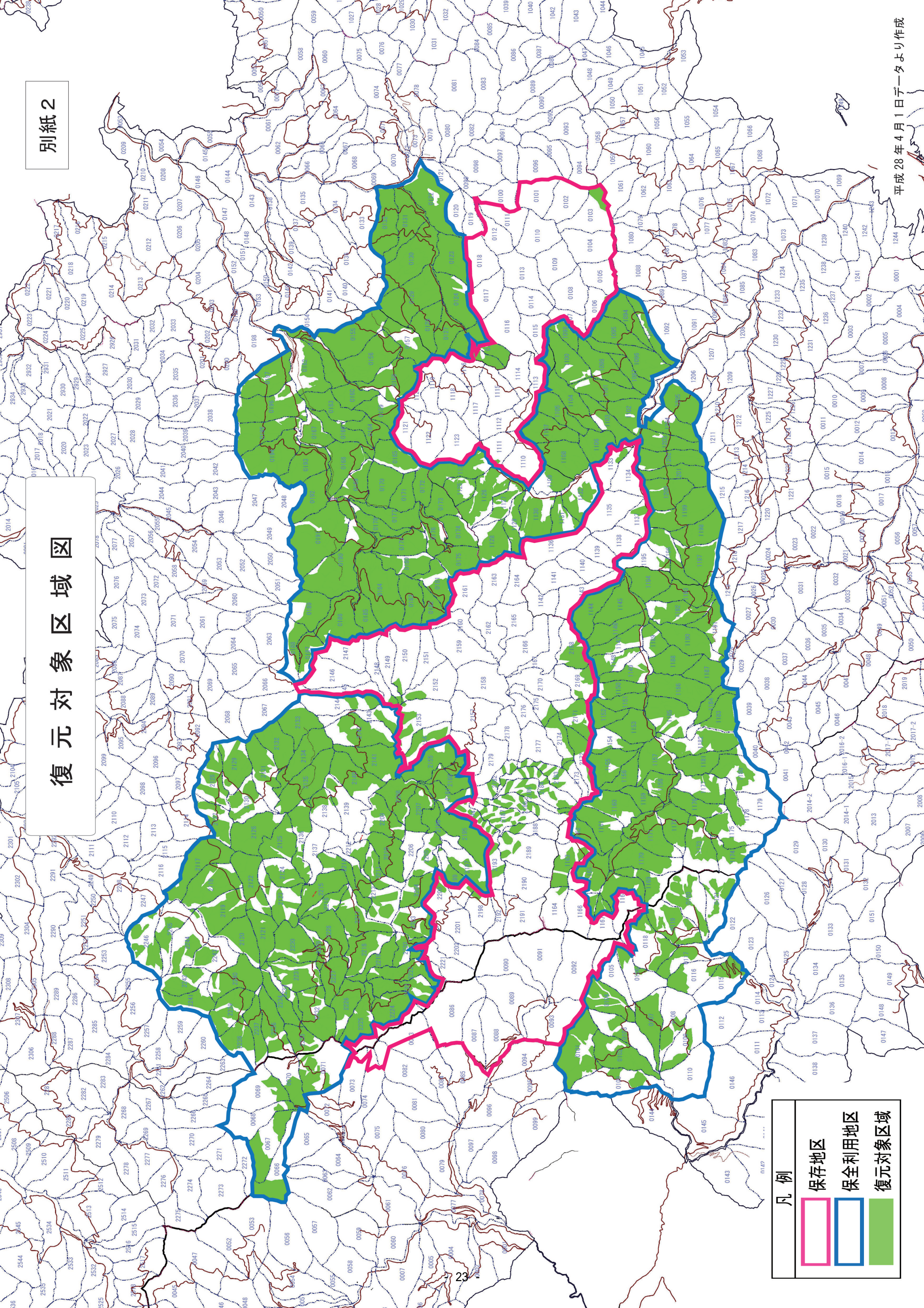
人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1205 は	ヒノキ	115		3.285	
人工林	保全利用地区	南木曾	阿寺	1205 に	サワラ	115	1.00	1.00	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	67 い	ヒノキ	60	9.50	8.61	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	68 い	ヒノキ	56	1.81	1.15	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	68 ろ	ヒノキ	53	1.59	1.47	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	69 い	ヒノキ	65	8.12	7.10	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	70 い	ヒノキ	64	6.97	6.39	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	70 へ	ヒノキ	64	6.00	4.52	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	71 い	ヒノキ	64	8.98	8.31	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	71 ろ	ヒノキ	56	2.24	2.09	
人工林	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	71 か	ヒノキ	64	0.80	0.79	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	100 ほ	ヒノキ	28	4.43	4.20	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	100 わ	ヒノキ	27	3.08	2.83	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	101 は	ヒノキ	97	7.47	7.30	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	101 に	ヒノキ	97	32.01	32.01	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	101 へ	ヒノキ	25	0.70	0.60	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	101 と	ヒノキ	26	2.43	2.35	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	101 ち	ヒノキ	97	2.84	2.74	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	101 り	ヒノキ	26	1.08	1.05	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 い	ヒノキ	16	4.74	4.69	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 ろ	ヒノキ	98	4.06	4.04	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 は	ヒノキ	98	0.27	0.27	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 に	ヒノキ	32	4.29	4.29	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 ほ	ヒノキ	29	5.16	4.62	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 と	ヒノキ	24	3.76	3.08	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 ち	ヒノキ	98	1.15	0.97	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 り	ヒノキ	98	5.14	4.92	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 ぬ	ヒノキ	98	3.30	3.30	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 る	ヒノキ	98	0.65	0.60	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	102 わ	ヒノキ	98	3.82	3.61	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	103 に	ヒノキ	26	3.71	3.53	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	103 ほ	ヒノキ	25	4.10	3.64	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	104 い	ヒノキ	57	8.48	7.83	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	104 ろ	ヒノキ	57	0.80	0.80	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	104 は	ヒノキ	57	17.86	17.47	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	107 い	ヒノキ	81	15.18	13.29	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	107 は	ヒノキ	81	14.88	13.20	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	108 は	ヒノキ	22	5.41	5.36	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	108 に	ヒノキ	20	2.55	2.48	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	109 は	ヒノキ	29	5.90	5.86	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	109 に	ヒノキ	18	3.37	2.97	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	115 い	ヒノキ	79	12.10	9.78	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	116 い	ヒノキ	64	2.14	1.40	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	117 い	ヒノキ	43	6.83	5.98	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	118 い	ヒノキ	42	4.98	4.86	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 い	ヒノキ	42	3.85	3.79	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 は	ヒノキ	37	3.69	3.39	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 ほ	ヒノキ	39	0.63	0.55	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 へ	ヒノキ	42	1.54	1.41	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 と	ヒノキ	43	1.41	1.16	
人工林	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	120 ろ	ヒノキ	38	4.84	2.68	
人工林	小計						5,198.75	4,993.55	
人工林計							5,402.00	5,193.42	
無立木地	保存地区	木曾	王滝	2169 に	その他針葉樹		5.76	5.76	
無立木地	保存地区	木曾	王滝	2193 は	その他針葉樹		2.80	2.78	
無立木地	小計						8.56	8.54	
無立木地	保全利用地区	木曾	王滝	2197 ろ	その他針葉樹		0.25	0.25	
無立木地	保全利用地区	木曾	王滝	2205 ろ	その他針葉樹		1.78	1.78	
無立木地	保全利用地区	木曾	王滝	2205 へ	その他針葉樹		0.91	0.90	
無立木地	保全利用地区	木曾	王滝	2209 る	その他針葉樹		0.57	0.57	
無立木地	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	71 へ	その他針葉樹		1.18	1.11	
無立木地	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	71 ち	その他針葉樹		0.37	0.36	
無立木地	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	66 ろ	その他針葉樹		16.42	16.27	
無立木地	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	67 ろ	その他針葉樹		17.37	16.85	
無立木地	保全利用地区	東濃	加子母裏木曾	71 は	その他針葉樹		3.27	2.96	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	106 に	その他針葉樹		4.93	4.93	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	106 ぬ	その他針葉樹		1.76	1.60	

人・無別	地帯区分名	署名	国有林名	林小班名	樹種(主たる)	林齢	小班面積	林地面積	備考
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	116 ろ	その他針葉樹		9.59	8.89	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	117 は	その他針葉樹		5.14	5.00	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	118 に	その他針葉樹		7.01	6.65	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 ち	その他針葉樹		1.33	1.33	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 よ	その他針葉樹		2.02	1.92	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	120 に	その他針葉樹		8.62	8.60	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	120 か	その他針葉樹		3.58	3.54	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	120 よ	その他針葉樹		0.92	0.92	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	121 い	その他針葉樹		2.51	2.48	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	121 ち	その他針葉樹		4.84	4.67	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	121 ぬ	その他針葉樹		0.87	0.87	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	118 り	その他針葉樹		4.35	4.25	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 に	その他針葉樹		4.11	3.82	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	119 り	その他針葉樹		3.57	3.44	
無立木地	保全利用地区	東濃	付知裏木曾	121 は	その他針葉樹		1.88	1.88	
無立木地	小計						109.15	105.84	
無立木地計							117.71	114.38	
合計							5,519.71	5,307.80	

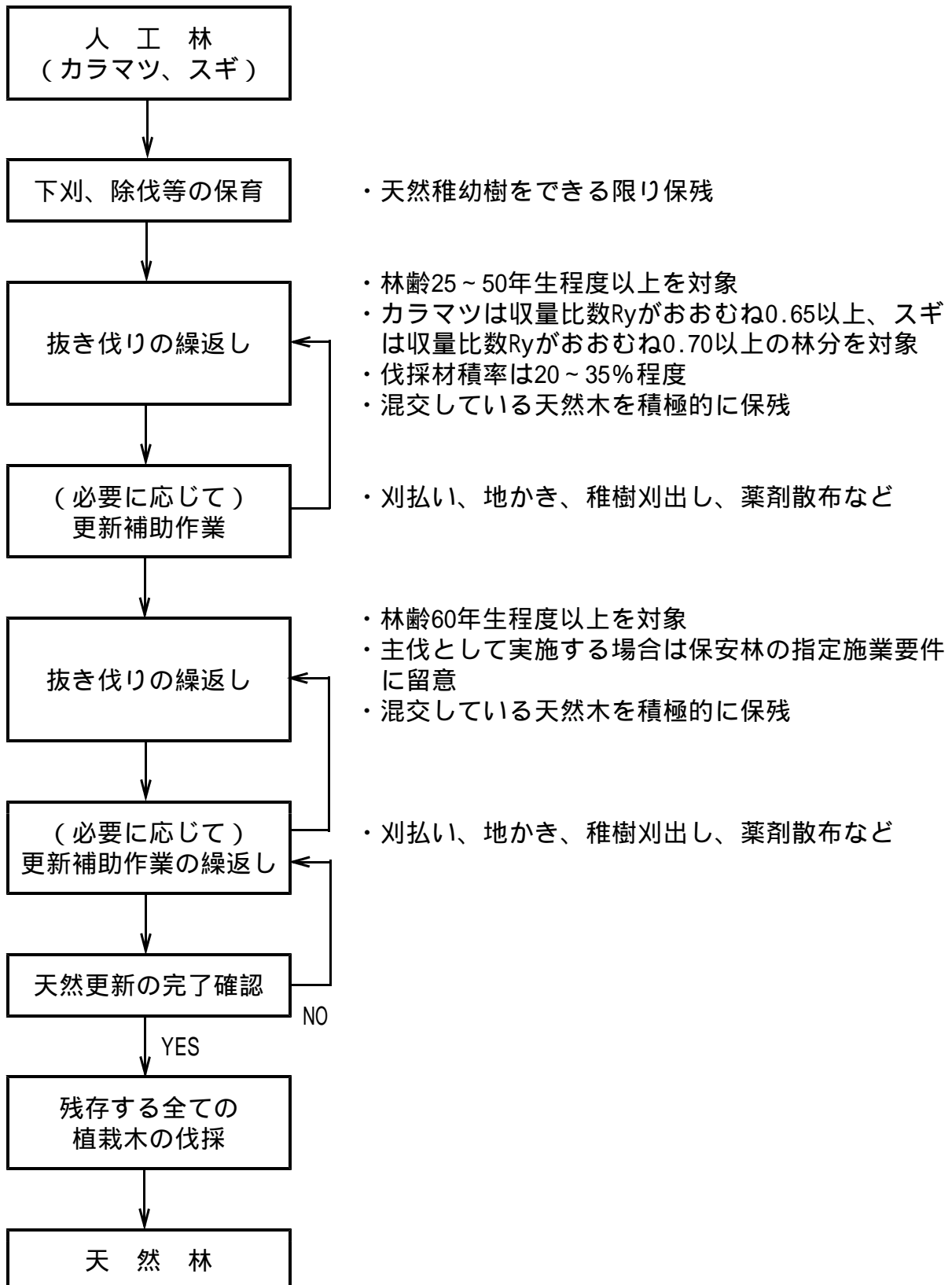
注:無立木地とは、林地ではあるが樹冠疎密度0.3未満(幼齡林にあつては立木度2以下)の林地である。

注:小班面積の空欄は、同一小班内に異なる林齢の森林がある場合(複層林、改植)の表記である。

復元対象区域図

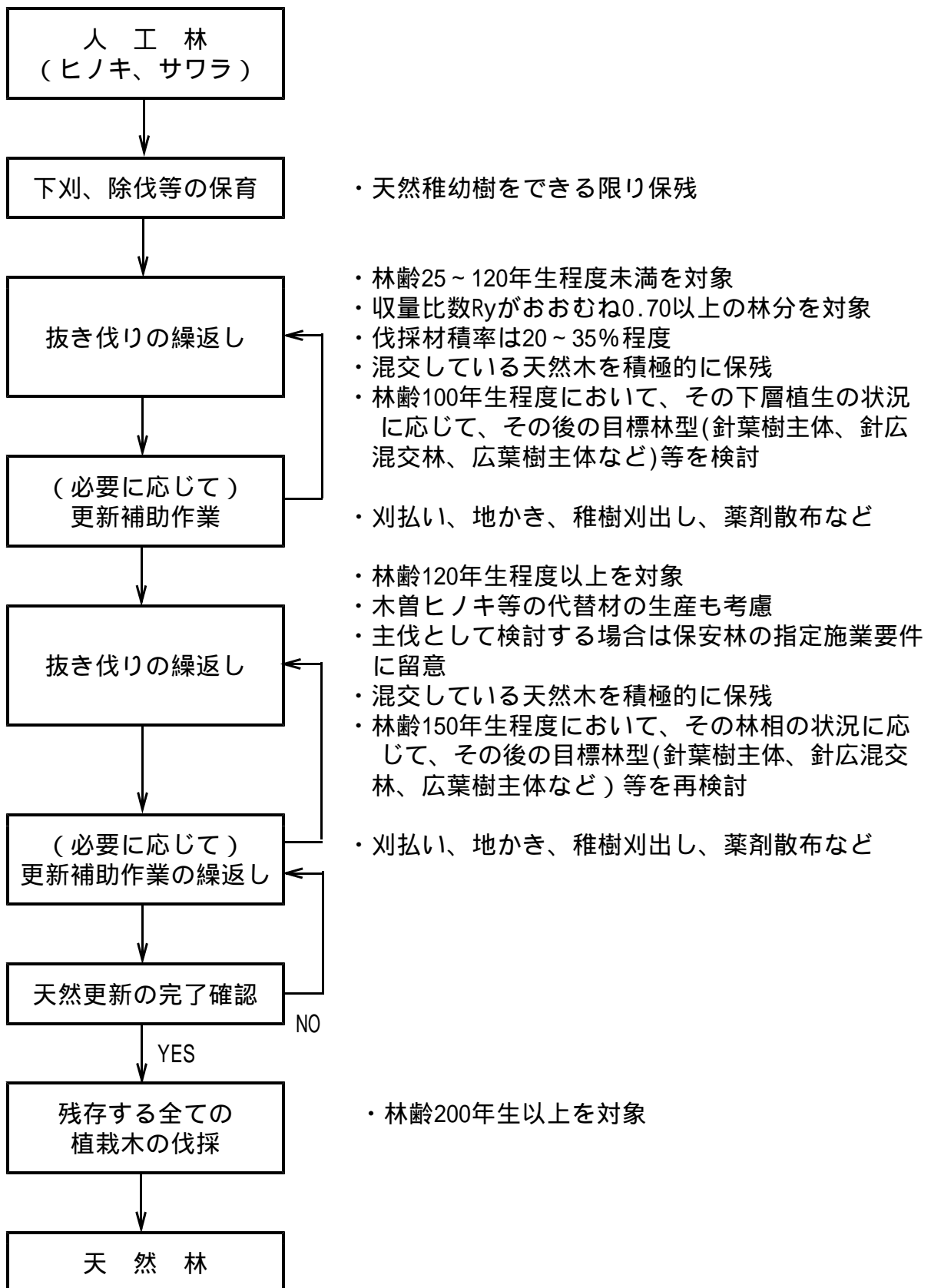


施業体系図 (カラマツ・スギ人工林)



(注) 天然林へ早期に復元させるため、保残する植栽木の配置、林内の光環境、風雪害等の発生のおそれには留意すること。

施業体系図 (ヒノキ・サワラ人工林)



(注) 天然林へ早期に復元させるため、保残する植栽木の配置、林内の光環境、風雪害等の発生のおそれに留意すること。

モニタリング調査内容

1 調査箇所

- ・ヒノキ人工林（概ね100年生以上）の3つの林小班で、種子源から近い場所（隣接天然林の林縁から距離50m以下）と種子源から遠い場所（隣接天然林の林縁から距離100m以上）に、それぞれ1以上の調査箇所を設定すること。
- ・カラマツ人工林（概ね60年生以上）の3つの林小班で、種子源から近い場所（隣接天然林の林縁から距離50m以下）と種子源から遠い場所（隣接天然林の林縁から距離100m以上）に、それぞれ1以上の調査箇所を設定すること。
- ・列状間伐を比較的最近実施（予定林分を含む。）したヒノキ人工林及びカラマツ人工林のそれぞれに、1林小班以上の調査箇所を設定すること。
- ・1調査箇所当たりの区域は、等高線と直角方向に幅5m×長さ50mの帯状とすること。
- ・調査箇所である帯状区域内に、更新状況を調査するため2m四方の区画（コドラート）を均等に6つ配置すること。
ただし、調査箇所が列状間伐の場合にあっては、伐採列と保残列にそれぞれ3つのコドラートを配置すること。
- ・帯状区域とコドラートについては、GPS機器等を活用して所在位置座標を計測しておくとともに、プラスチック杭等により現地標示を行うこと。

2 調査方法

(1) 帯状区域内

- ・帯状区域内にある胸高直径4cm以上の生立木の全てについて、立木番号（ナンバリングテープ）を貼付すること。
- ・帯状区域内にある胸高直径4cm以上の全ての生立木を対象として、立木番号、樹種、胸高直径（2cm活約）、樹高（1m活約）及び本数を計測すること。
- ・可能であれば、地上レーザ計測機器、GPS機器等を活用して、生立木の個体ごとの所在位置座標を計測すること。
- ・調査箇所の設定時に複数の写真撮影地点を定め、それらの定点から調査箇所の林相写真を調査実施時ごとに撮影すること。

(2) コドラート内

- ・コドラート内にある樹高20cm以上の全ての稚幼樹を対象として、樹種、樹高（樹高100cm未満は1cm活約、樹高100cm以上は10cm活約）及び本数を計測すること。

- ・コドラート内とその周辺を対象として、稚樹（樹高20cm未満）の発生状況、草本類やササの繁茂状況等を目視等により観察（「疎・中・密」など）し、その観察内容を記録すること。
- ・コドラート内とその周辺を対象とした写真を撮影すること。

3 調査時期

- ・調査箇所の設定時と5年ごとの国有林野施業実施計画（木曽谷森林計画区又は木曽川森林計画区）の計画樹立年度の前年度に調査すること。
- ・ただし、調査箇所を抜き伐り（間伐、択伐等）する場合には、抜き伐りの前年、抜き伐りの翌年、抜き伐りの5年後にも、带状区域内及びコドラート内を調査すること（計画樹立年度の前年度の調査と兼ねることも可）。

4 調査者

- ・木曽生物群集保護林復元部会の各委員、大学や研究機関の研究者等からの助言・指導・連携を得つつ、中部森林管理局計画課と関係森林管理署等が共同して実施すること。

5 その他

- ・調査に係る野帳・図面・写真・集計帳票類、調査報告書、研究論文、研究発表概要、調査箇所の施業履歴関係書類等については、関係森林管理署等の協力を得て中部森林管理局計画課において、関係者や研究者と共有できるよう電子データ化のうえ整理・保管すること。
- ・必要に応じて、上記以外の調査箇所や調査方法等により調査できること。
- ・この調査内容については、新たな知見、モニタリング調査の成果、対象森林の推移状況等を踏まえ、必要に応じて見直しできること。

森林資源利用専門部会の検討状況について

○ 平成28年度第2回森林資源利用専門部会

1 日 時 平成28年11月16日(木) 10:10～12:00

2 場 所 林野庁中部森林管理局木曾森林管理署 会議室

3 出席委員 池田 聡寿、野村 弘、早川 正人、山本 博一、横山 隆一(委員8名中5名出席)

4 検討事項

① 人工林サワラの資源状況について

- ・人工林サワラの施業方法について
- ・人工林ヒノキの長伐期施業群について

② 特殊用材の需要・要望があった場合の対応について

- ・特殊用材の需要・要望への対応について(案)
- ・国民的伝統行事又は歴史的文化的建造物の修復に係る特殊用材の需要・要望に対する対応手順について(案)
- ・国民的な伝統行事について(案)

森林総合利用・地域振興専門部会の検討状況について

○ 平成28年度第2回森林総合利用・地域振興専門部会

1 日 時 平成28年11月1日(水) 13:55~16:10

2 場 所 中津川市文化会館「多目的研修室」

3 出席者

(1) 委員

青山節児、飯尾 歩、大浦 由美、下嶋 聖、田上正男、増田今雄

(委員9名中6名参加)

(2) 関係者

伊藤公平(付知町まちづくり協議会 副会長)、三浦八郎(裏木曾古事の森育成協議議会 会長)、中島紀干(加子母村むらづくり協議会 会長)吉村俊廣(やさか観光協会会長)、貴船豊(大桑村 村長)、櫻井秀夫(大桑村観光協会協会長)、見浦崇(上松町観光協会 事務局長)、横井剛(NPO木曾ヒノキの森 理事長)、瀬戸普(王滝村 村長)、大家考助(王滝観光総合事務所 理事長)

(出席者10名)

(3) オブザーバー

寺田秀樹(岐阜県恵那農林事務所林業課 課長)、古幡勝彦(木曾広域連合 副管理者)

4 検討事項

- ・各市町村等団体から森林を活用した地域振興策等の意見交換を行った。

平成28年度 第2回木曾悠久の森管理委員会 森林総合利用・地域振興専門部会の概要

開催日時 及び場所	平成28年11月1日(水) 13:55～ 16:10 中津川文化会館「多目的研修室」
出席委員	青山節児(中津川市 市長) 飯尾 歩 (中日新聞社 論説委員) 大浦 由美(和歌山大学観光学部 教授) 部会長 下嶋 聖(東京農業大学短期大学部 助教) 田上正男(上松町 町長) 増田今雄(信濃毎日新聞社 編集員) 部会委員9名中6名出席 五十音順 敬称略
出席者	伊藤公平(付知町まちづくり協議会 副会長) 大家考助(王滝観光総合事務所 理事長) 貴船豊(大桑村 村長) 櫻井秀夫(大桑村観光協会 協会長) 瀬戸普(王滝村 村長) 寺田秀樹(岐阜県恵那農林事務所林業課 課長) オブザーバー 中島紀干(加子母村むらづくり協議会 会長) 古幡勝彦(木曾広域連合 副管理者) オブザーバー 見浦崇(上松町観光協会 事務局長) 三浦八郎(裏木曾古事の森育成協議会 会長) 横井剛(NPO木曾ヒノキの森 理事長) 吉村俊廣(やさか観光協会 会長) 出席者12名 五十音順 敬称略
議 題	森林を活用した地域振興策等の意見交換について
概 要	<p>○出席者及び委員からの主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この地域のもつ歴史的背景は大きな存在を持っている。良質な「木曾ヒノキ」とともに、人々の暮らしが組み込まれており、木を育て、伐って使うこと、最上流として環境面に果たす(木曾ヒノキ)備林の役割は大きい。リニヤ中央新幹線を活かした地域づくりとして、温帯性針葉樹林を最大の魅力とする仕掛けを考えている。また、木曾地方全域にまたがる振興策を全国発信するためには、関係者相互の情報交換が不可欠である。 ・付知町キャンプ場を運営し地域の活性化を図っている。 ・森林・林業に携わる人たちがこの地域で生活し続けることが、地域の繁栄と持続につながる。 ・やさか地区への定住推進事業を進めているが、定年退職をされた方に第二の故郷として定住していただけるよう努めている。 ・歴史的建造物の建築用材を確保するため、「古事の森」で100年生を超える人工林ヒノキを育てている。 ・木曾悠久の森の活用を図るため、付知・加子母地域の関係者により、裏木曾エコツアーリズムの検討(ルール作り等)を行っている。 ・阿寺溪谷には今年6万人の利用者が来たが、観光資源として開発できていない。大桑村の観光資源としてすばらしい天然林がある天王洞国有林を一般利用できるようにして欲しい。 ・阿寺地区から伊勢神宮用材が出されたことが以前あり、地元として誇りに思っている。 ・伊勢神宮用材を提供し続けてきたことを誇りに思っている。世界に誇る木曾ヒノキ美林と森林文化を育んできた歴史を将来にわたって残したい。 ・赤沢自然休養林の森林セラピー利用者が増えてきている。また、犬山中学校の生徒が、休養林内の遊歩道のチップ敷作業を行ったことで植生が回復した。 ・赤沢自然休養林で青少年への環境教育ボランティアを13年間行っている。木曾悠久の森を環境教育の場として活用してほしい。 ・王滝村では、皆様の山への熱い思い踏まえ、国有林をどのように活用していくかが課題だ。 ・国有林を利用してトレイルランニングなどを行っているが、林道コースがすばらしく、ア

ウトドアスポーツの聖地といわれている。今後は、岐阜県側と連携し、訪れた観光客に白巣峠などを通って木曾悠久の森を見ていただきたいと考えている。

- ・「NPO木曾ヒノキの森」の資料は、木曾悠久の森の写真と情報が入っていて、次回の写真コンテストの開催に当たって大変参考となる。
- ・裏木曾地域のエコツーリズムのルール作りは、どのようなものを考えているのか。
- ・ルールを作成すると強制力が発生するが、エコツーリズムの実施主体はどこか。
→森林に携わっている関係者による自由な研究会として協議会が発足しており、ガイド制度については地域の皆様と一緒に考えていきたい。
- ・地元の人たちが森林を自分たちのものとどれだけ意識するかが需要だ。全ての日本人が木曾悠久の森を自分たちのものだから大切にしたいという気持ちにさせることが必要である。
- ・森林管理局長から瀬戸川東俣地区を千年の木曾ヒノキの森に仕立てていくよう王滝村ともに考えたいと提案があった。新しい取組として期待している。
- ・一人でも多くの方に森林を知っていただくことが重要だ。マスコミ関係者など発言力のある者に森林へ来ていただくことが必要である。
- ・取組を進めるに当たっては、担い手の確保が非常に重要だ。担当者が変わっても組織として継続していくことが必要だ。各団体ではどのように担い手の確保を図っているのか。
→平成15年から赤沢ガイド養成講座を作り、後継者を育てている。課題は、外国人対応できるガイドが少ないことである。
- ・各団体に共通していたのは、次世代に繋げていこうとする誇りを持っていることである。今回いただいた意見等を整理し、今後の木曾悠久の森の取組に活かしていきたい。

平成29年度における各種事業予定

資料 5

(単位:面積ha、延長km)

作業種別	人天別	コアa	コアb	バッファ	計
主伐	天然林			択伐1.65ha(1箇所)	1.65ha(1箇所)
	人工林			皆伐(カラマツ、スキ・ヒノキ) 7.33ha(2箇所)	7.33ha(2箇所)
	計			8.98ha(3箇所)	8.98ha(3箇所)
間伐	天然林		支障木0.04ha(1箇所)		0.04ha(1箇所)
	人工林		定性23.63ha(4箇所) 列状123.92ha(11箇所) 事業期間がH29-31年の3年間 支障木0.18ha(3箇所)	定性92.79ha(13箇所) 支障木1.29ha(12箇所)	241.81ha(43箇所)
	計		147.77ha(19箇所)	94.08ha(25箇所)	241.85ha(44箇所)
更新(地拵、植付)	天然林			伐前地拵え1.65ha(1箇所)	1.65ha(1箇所)
保育(下刈、除伐)	人工林		除伐7.54ha(3箇所) カモンシ忌避剤散布 7.21ha(5箇所)	下刈8.62ha(2箇所) 除伐36.64ha(8箇所) カモンシ忌避剤散布 21.35ha(9箇所)	81.36ha(27箇所)
林道	新設		0.25km(1箇所)		0.25km(1箇所)
	改良		擁壁工(1箇所)		擁壁工(1箇所)
	計		0.25km(2箇所)		0.25km(2箇所)
治山	山腹工				
	谷止工				
	その他				
	計				
その他				歩道新設6.0km(1) 歩道修理1.1km(1)	7.1km(2)

平成29年度スケジュール(案)

予定	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理委員会	<p>第1回会議 (木曾署 6/14) ↔</p> <p>・各専門部会からの報告 ・特殊用材取扱(案)など</p>											
植生管理専門部会	<p>第1回会議・現地検討 (木曾署ほか7/11.12) ↔</p> <p>・試験地伐採(157林小班(コアb))、保護林モニタリング調査箇所などの現地検討会</p> <p>第2回会議・現地検討 (木曾署 9~10月予定) ↔</p> <p>・エリア内試験地箇所(助六実験林など)、天然更新箇所(三浦実験林)などの現地検討会</p>											
森林資源利用専門部会	<p>第1回会議・現地検討会 (東濃署 6/14.15) ↔</p> <p>・特殊用材の取扱い予定箇所の現地検討会など</p>											
森林総合利用・地域振興専門部会	<p>第2回「木曾悠久の森」写真コンテスト (6/1~1/31) ↔</p> <p>・木曾地区・中津川地区での撮影会の開催を予定 ・表彰式は赤沢自然休養林にて平成30年5月頃開催の「森林浴祭」にて行う予定</p> <p>(写真コンテスト審査 2月頃) ↔</p>											

注:9~10月期の植生管理専門部会は、専門部会委員以外も参加可能。